大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
十一月二十二日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

東莞を完全占領
敵死體、武器、彈藥を殘し四散

【廣東廿一日發國通】わが桑名部隊は十九日石龍南方で約一千の有力な敵を擊破、敗敵を追擊し廿日午前九時半敵の重要據點東莞を完全に占領した、敵は多數死體と武器、彈藥を遺棄して東江北岸及び南方に四散した

桂林、梧州を爆擊

【香港廿二日發國通】中央通信社梧州來電によれば、日本軍飛行機〇〇機は廿一日午前八時頃廣西省桂林及び梧州を爆擊、更に同十時半再度桂林を空襲した

陳を遊擊總司令に
廣西各縣長を統括

【廣東廿二日發國通】某方面に達した情報によれば、我南支作戰に戰々兢々たる廣西省では盛んに抗日軍備の擴充に努め民衆抗日組織の强化を圖ると共に省內各所で募兵に奔走してゐるが、最近從來各縣長が遊擊指揮官又は副指揮を兼ねて遊擊司令に隷屬してゐたのを遊擊司令を廢止して遊擊總司令に直屬統括されることゝなり、遊擊總司令には陳濟棠が任命されたと云はれる

蔣、遂に
廣東省改組決定

【香港廿一日發國通】大公晚報の報道よれば、蔣政府は遂に廣東省政府の改組を決定、省主席には余漢謀の後任として第四路軍總司令に任ぜられた李漢魂が兼任に內定したと傳へられる

海南島內
囚人釋放
余漢謀に請訓

【廣東廿一日發國通】外人側情報によれば、海南島守備軍司令官張達は目下廣東省西北端連縣にある余漢謀に對し同島內の囚人釋放と財政處理に關して指示を乞ひ又海南島南部崖州守備司令代理に任命された王毅は同島守備軍編成に關しこれ又余漢謀に對し重要意見の具申をなしたと云はれる

潼關死守に狂奔

【石家莊廿二日發國通】敵は赤色ルートの前進據點たる潼關の防禦に對し特に全力を傾注日夜これが增强に躍起となつてゐるが、最近の動きは更に一段の活氣を呈するに至つた、即ちさきに我巨砲に驅倒された敵砲兵はしばらく沈默を餘儀なくされるに至つたが十九日以來小康にもわが方に砲擊を開始し來りその援護のもとに運行停止中の隴海線の運轉を開始し、南陽、鄭州方面の軍需品を續々西方に輸送更に潼關市民に立退きを命令し極秘裡に市街背後の山腹に數段のトーチカ陣地を增强、或は潼關東方の鶴嘴鎭に大中徑口砲を配置するなどわが潼關進擊態勢におびえ敵は極度の恐怖に陷りつゝ潼關死守に周章狼狽の色を見せてゐる

四川雲南を繋ぐ
道路一部完成

【上海廿一日發國通】四川と雲南とを繋ぐ川滇公路東西二線は蔣政權と四川雲南兩地方當局の協力によつて工事が進められつゝあるが、その中南方コース四川省內隆昌と瀘縣間約六十キロが漸く完成、この程開通式を擧行した、このため四川省首都成都と揚子江畔の瀘縣間は一日連絡が可能となつたと

殘敵を追つて〇〇部隊進擊

廣東稅關の接收
圓滿に完了す
我が軍の管理下に

【廣東二十一日發國通】皇軍の廣東占領後この地方における支那の主權は占領軍において代行するため蔣政權側各機關の接收を行ひ、海關に屬する諸施設も逐次之を管理し來つたが、十一月九日岡崎總領事は陸軍側山田少佐、矢野大尉、海軍側肥後中佐と共に廣東稅關に赴きサイリ・フーパー稅關長代理に對し爾後廣東稅關は日本に於て接收、その管理下に置くべき旨を正式に申入れた、之に對しフーパー稅關長代理は直ちにメーズ總稅務司に請訓を發した、しかして廣東稅關と總稅務司との打合せは通信困難とその間ホール新任稅關長の來廣もあり相當時日を要したが、結局メーズ總稅務司もこの程これを是認し來つた、よつて日本側代表者松平領事、山田少佐、池田少佐は十九日更に稅關に赴き銀行預金現金及び關係帳簿の調査を行ひ、稅收が蔣政權に送附される事を防止し且つ稅關保有資金の散逸を防ぐ措置をとり玆に廣東稅關の接收を完了したなほその接收に當り日本側は支那海關の特殊なる地位を理解し周到なる注意をもつて事に當り海關側も亦最善の努力を拂つて非常事態の特殊性を諒解し極力不必要の摩擦を避けたゝめ接收は極めて紳士的に行はれ何らの事故をも發生せしめなかつた、日本側は今後海關の用務があれば支那側吏員に對し通行證を發給し、且つその

安全

を保障する用意もあり、海關側も亦右日本側の理解ある態度に滿足、稅關內において安んじて執務を繼續してゐる

打續く根據地爆擊に
敵移動先を失ふ
陝西省內の黨要人多數慘死

【〇〇基地廿一日發國通】わが陸の荒鷲群によつて陝西省內共產黨の各根據地は徹底的に打ち碎かれ省內の敵陣は大動搖を來しつゝあるが、流石の大都市延安も廿、廿一兩日にわたる全面的大爆擊に數百彈を投下され潰滅したので共產黨は今や根據地を失ひ移動先の選定に迷ふの狀態で黨要人も多數慘死したものと見られる

滿鮮連絡會議

鴨綠江河口港問題を議する滿鮮連絡會議は廿一日午前九時安東省公署會議室に於て開會滿鮮双方の挨拶後委員一同は同十時出發、鴨綠江一帶の視察を行ひ午後五時歸安し、夜は貫省長主催の招宴に出席した

批准書交換で
祝電交換

滿伊修好通商航海條約批准書交換に際し、十八日張國務總理よりチアノ外相宛祝電を發したが、右に對しチアノ外相より左の如き返電があつた

△張國務總理祝電

滿伊修好通商航海條約批准書交換に當り本大臣は滿洲國政府及び國民の抱懷する深甚なる歡喜の情をイタリー國政府及び國民に對し表明すると共に兩國々交の基礎たる本條約が日滿伊貿易協定と相俟つて兩國間の政治的ならびに經濟的提携を益々緊密ならしむるため偉大なる貢獻をなすべきことを確信するものなることを表明する光榮を有す

△チアノ外相の返電

滿洲國及びイタリー國修好通商航海條約の批准書交換に當り寄せられたる祝電を謝し右に對し一層の誠意をもつて本日效力を發生するに至りたる本條約が貴我兩國に存する經濟的及び政治的關係の强化及び親善の增進に貢獻せんことを希望するの衷情を披瀝す

首都本部へ
陸相から謝電

去る十月廿九日國都に開催せる協和會首都本部主催の武漢戰捷慶祝大會は席上決議せる祝電を板垣陸相宛發したがこれに對し陸相より廿一日左の如き鄭重なる謝狀が到着した

今回漢口、武昌、漢陽の攻略に際し陸軍の行動に對し御懇篤なる祝辭並に激勵の辭を辱なふし感謝に堪へずこゝに深厚の謝意を表すと共に銃後の御期待に副はんことを期す

陸軍大臣　板垣征四郎

訪歐使節團
記者聯盟に謝電

滿洲國訪歐使節團一行は廿日ナポリ出帆の榛名丸にて一路歸滿の途についたが、使節團長韓雲階氏は廿二日午前航海中の榛名丸より全滿記者聯盟に對しつぎの如き感謝電を寄せて來た

貴聯盟の御後援により無事任務を達成し廿日午後二時半一同元氣にナポリを出帆せり

殷賑なる孤島
新上海の印象（中）

本社特派員　山口愼一

事變下の上海巡禮を私は先づ日本人街－虹口を見ることから始めたのであつたが、それが決して誤まつてゐないやり方であることをやがて私は知ることが出來た。もはや此處に住む日本人たちにとつては、虹口は租界としては考へられてゐないのである。大體上海の共同租界は、蘇州河によつて南北の兩部分に區切られてゐるのであるが、いまや日本人たちが考へる租界はこの蘇州河以南の地域なのである。そして彼等はこれを呼ぶのに「河向ふ」なる名稱を以てしてゐる。

ところで、日本人が呼んで「河向ふ」と言つてゐるこの上海租界が、支那人にとつては「孤島」と呼ばれてゐるのは興味深いことである。まことに、その周圍に存した支那街をすつかり占領され終つて租界だけが特殊な地域として取り殘されてゐる、この狀態はいろ／＼な意味においてまさに「孤島」と呼ばれるにふさはしいであらう。私はこの「孤島」を仔細に觀て廻つたのである。

私が第一に驚嘆したことはこの「孤島」に何と澤山の人間が溢れてゐることかといふ事實であつた。もう通りといふ通り、街といふ街が人間でいつぱいなのである。そしてその人波の中を自動車が走り電車が走り巨きなバスが走り黃包車が走つてゐるのである。この殷盛は何處から來たか、いふまでもなく事變によつてゞある。事變のために上海の租界は尨大な人間群を此處に收容したのである。立ち並ぶ十何階建といふ巨大な建物の數々、私が六年見なかつた間に上海はまさに空間においても著しく成長してゐる。そしてこの立體的に膨脹した上海がいま四百五十萬といふ澤山な人間を此處に生かしめてゐるのである。曾つて上海の人口は支那街を合せて三百六十萬位であるとされてゐた。今や「孤島」たる上海が曾つてより百萬を增す人口を蓄つてゐるのである。四百五十萬といへば、歐洲の一寸した國なんかよりずつと多い人口なのである。「孤島」とはいふものゝ、いかにそれが巨きな孤島であるかを知るべきである

だがこの「孤島」は未だ全く支那から切り離された孤島ではない。其處ではまだ蔣政權を支持する新聞が發行されてゐる。共產黨の息のかゝつた新聞さへが發行されてゐる租界當局の或る程度の取締りはあるけれども、依然さうした新聞が出て一般支那人に影響を與へてゐるのである。孤島の問題が複雜である。【寫眞は虹口の日本人街】

人事往來

着京

▲秋田喜三郎氏（會社員）二十一日來京ヤマトホテル
▲黑田冬三氏（滿洲マグネシユーム取締役）同
▲中島貞雄氏（會社員）國都ホテル
▲岡田早苗氏（吉河電氣）同
▲竹井義太郎氏（商業）同
▲佐藤丑一氏（昭和製鋼）同
▲藤形勘二氏（計理士）滿蒙ホテル
▲武尾彌氏（會社員）同
▲橋本七郎氏（同）同
▲星野實氏（昭和製鋼）同
▲白石白合男氏（航空會社）同
▲山口好雄氏（同）同
▲常信四郎氏（官吏）ニユーアジアホテル
▲平田茂彥氏（會社員）同
▲平田重五郎氏（同）同
▲本田博氏（同）大都ホテル
▲佐藤正夫氏（建築技師）同
▲安木長次郎氏（商業）同
▲生田久太郎氏（官吏）同
▲高橋恒藏氏（建築請負）同
▲津見直樹氏（教員）同
▲田邊利男氏（滿鐵社員）同
▲河合長七氏（商業）同
▲長峰大吉氏（鐵工所）同
▲渡邊義雄氏（官吏）同
▲山邊幸儀氏（會社員）同
▲片岡秀吉氏（官吏）同
▲山岸五平氏（同）同
▲有光次郎氏（同）同
▲中川一男氏（同）同
▲佐々木喜市氏（同）同
▲杉山英次氏（電業社員）三國ホテル
▲藤澤英治氏（建築業）同
▲山田耕平氏（大連畜產）同
▲三浦庄之助氏（貿易商）同
▲豐田秀雄氏（同）同
▲渡邊磯治氏（會社員）同
▲磯部和夫氏（滿拓社員）同
▲山田豐氏（同）同
▲藏重耶馬男氏（日滿商事）同
▲西田清三氏（貿易商）同

出發

▲植村秀一氏　哈市へ
▲宇佐美喬爾氏　同
▲河合源治氏　同
▲清水昇氏　農安へ
▲小川清八氏　大連へ
▲山田忠次氏　哈市へ
▲上田甚策氏　大連へ
▲中西博氏　東京へ
▲熊平源藏氏　京城へ
▲野宮定茂氏　東京へ
▲渡邊源吉氏　哈市へ
▲矢野善隆氏　同
▲長尾光章氏　同
▲鈴木康氏　東京へ
▲三藤順計氏　同
▲有賀延壽氏　吉林へ
▲高野三男氏　大石橋へ
▲小嶺眞次氏　奉天へ
▲鑼田勇造氏　大連へ
▲北山外志男氏　哈市へ
▲杉山英次氏　チ、ハルへ
▲岩崎安美氏　奉天へ
▲福田淳一部氏　同
▲佐久間寬氏　大連へ

その日く

□
英國は對蔣援助を續けるさうな、獅子の餌食減つてもなほ未練ありか
□
英國の、また華僑の信を繫がうと、デマらねばならね抗日支那こそ哀れ
□
長沙を燒いて自國地方軍の狼狽の故だつたと、國府の辯解は笑止
□
對支院から興亞院へ、も一つ改造院なんてのも要るのではないか
□
默々たりと雖も、かゝる間にも滿洲建設の大業は進みつゝあることを謳はう

盛大な見送り裡に 高須中將赴任

"今後も海軍への御支援乞ふ"

海軍過般の異動で海軍大學校長に補された元駐滿海軍部司令官高須四郎中將は二十二日午前九時三十分新京驛發列車で大連經由赴任の途についたこの日滿洲國皇帝陛下には同中將在任中の功を賞され趙侍從武官を差遣はされ驛貴賓室に於て有難き御言葉の傳達がありなほ驛ホームには關東軍司令部小林高級副官、川原秘書官、在京各市政長、海軍武官府士官、下士官兵、滿洲國張國務總理、星野總務長官、于治安部大臣を始め各部大臣、橋本參議官、各參議、入江宮內府次長、張待從武官長、その他日滿各機關代表、岩坂海軍會長、鄉軍、國帝代表等盛大なる見送りがあつた、なほ代谷駐在武官、村井補佐官は大連まで隨行し本省人事局第三課長に榮轉した、渡邊機關大佐、大湊要港部附に轉出した御船傳藏中佐も同列車で赴任した【寫眞は驛頭に於ける高須四郎中將】

□

非常時海軍首腦部育成の要職に就いた高須四郎中將は離京に際し左の如く語つた

鈍才何等成すことなく今回離京するにあたり畏くも滿洲國皇帝陛下に於かせられては今朝侍從武官を差遣はされ優渥なる御言葉を賜はりまことに恐懼感激のほかはありません。在任僅かに四ヶ月ではあつたが、各方面から寄せられた御厚意御支援に對し衷心感謝する次第であります。非常時下我々海軍の責任の重大なることを痛感粉骨碎身御奉公を致す覺悟であります、武官府に對しては從前通り各方面の御支援を切に御願致します

富家強國實踐は 綿糸布節約から

古布を生かして使ひませう 新調品の二割は代用品を！

富家強國運動と結びつき協和會中央本部が綿糸布の節約運動に乘り出したことは既報の如くであるが、更にこれが具體的方法として古布を生かして使ひませう、新調の少くとも二割は代用品をとの二つのスローガンを揭げ積極的に女學生、家庭を通じて働きかけることゝなり二十二日午後三時より協和會第一會議室で關東軍、弘報處、國防婦人會、民生部、首都本部、中央本部總務、弘報、實踐、訓練、輔導動員科員が參集綿糸布消費節約運動の具體的方法について協議を行つた、尙中央本部ではこの節約運動に關するポスター一萬枚を全市に配布することゝなつてゐる

廿八日から一週間 スケート初心者講習會

リンク開きは二十七日

二十一日水入れを行つた兒玉公園のスケートリンクは忽ち調子よく凍りついたので二十七日午後零時半よりリンク開きを擧行することとなつてゐる、先づ定刻修祓式につぎスピード五百米、千五百米、五千米、ホッケー教員團體對一般團體對抗、敷島高女のフィギュア模範競技の後一般に開放することとなつてゐる、二十八日よりの初心者講習會は十二月四日迄一週間で指導者は約八十名兒玉公園リンク、同池、天理敎リンク、大同公園池の四ヶ所で親切丁寧な指導を行ふこととなつて居り、兒玉公園リンクの入場料は期間券大人二圓、學生一圓、兒童五十錢、一回券は大人二十錢、學生二十錢、兒童十錢で夜間は九時迄である、奉天對新京軍のスピード競技大會は十二月十日午前十時より兒玉公園で擧行されることゝなつたが種目は左の如くである

一般（一種目三名づゝ）五百米、千五百米、三千米、五千米、二千米リレー

女子 五百米、千米、三千米、千六百米リレー、フイギュア

小谷育兒ホーム 新京に支部設置

昭和二年不遇なる幼兒の哺育敎養を目的とし小谷健吉氏夫妻が奉天霞町に創設した小谷育兒ホームは今まで約二萬人近くの薄倖なる幼兒を收容してゐるが在滿邦人の培加に伴ひ悲慘なる幼兒のなほますます增加するに鑑み同ホームでは在滿各機關の後援のもとに近く新京に支部を開設することゝなりこれが基金募集のため二十六日二十七日兩日に亘り西廣場滿鐵俱樂部で支部開設基金募集映畫會を開催することになつた、上映寫眞はこの企に相應しい『赤ちやん』『人生競馬』『東日大每ニュース』等であるがその趣旨に贊して多數市民の同情を仰いでゐる

延吉の大火

廿日午前四時廿分頃突如延吉街康平區進學路十二牌廿五號飮食店「やつこ」（江原淸士經營）より發火、火は見る見るうちに紅蓮の惡魔と化し隣家に燃え移り消防隊の馳けつけたときはすでに炎々たる焔は天に冲し、進學路の三軒に火は移り火勢はますます激しく消防隊の必死の活動にも拘らず水の配給不足のためつひに六軒全燒し午前六時に至り漸く鎭火した、原因は江原氏宅のオンドル修繕中の過熱によるもので損害は約二萬圓の見込みである

長期建設講座（一）

自力經濟の樹立と新しき東洋道義

滿洲國の責任（上）

總務長官　星野直樹

我無敵皇軍の進む所武漢三鎭廣東の要衝も相次いで陷り今や支那本土は事實上完全に日本軍の掌握に歸し日支事變は當に新階段に到達したのであります。元より今後と雖も蔣政權が無益の妄動を續ける限り、攻略の繼續せらるゝは勿論であります。然し乍ら支那本土の重要なる部分が全く皇軍の掌中に歸したる今日、事態の重心は殘敵の攻略に占領せる區域の淸掃、更に進んで新支那の建設に移動すべきは理の當に然るべき處であります。即ち日支事變は今日を一區劃として攻略時代より建設時代に移つたと云ふ事が出來ます。然し乍ら此處に忘る可からざる事は、新支那の建設は新東洋建設の一部であり之に關連してのみ其の意義を有する事であります。抑々新しき東洋建設の大事業は日本帝國の明治維新に其の端を發して居ります。爾來數十年の間殆ど大和民族は獨力を以て此の目的の爲に努力邁進しつゝあつたのであります。而して滿洲建國は實に此の新しき東洋の建設の飛躍の第一階段でありまして、之に依つて始めて東亞大陸は其の根據は擴大されたのであります。而して今日の新支那の建設は實に新東洋建設の飛躍の第二階段であります。之に依つて其の根抵は更に殆んど東亞の全部に亘り擴大されたのであります。

□

かくして擴大せられたる新東洋の建設の爲には第一には依つて以て立つことの出來る經濟を樹立することが必要であります。第二には東洋人全體をして新しき東洋人たるの意識に目覺め東方道義に基づく世界新秩序建設の理想を把握せしむることが必要であります。而して之即今日我に稱する長期建設であります。即ち長期建設の悠久なる態勢は東洋全體、即ち日滿支の資源を綜合して之を徹底的に開發し之を基礎として東洋の經濟力を增强せしめ內には之に依つて數億の人民に永遠の福祉を與へ、外には道義世界建設の大業に邁進する事であります。然し乍ら斯の如き態勢を整ふる爲には先づ充分なる調査、研究を重ね殊に東洋各地に賦存する資源に付いては更に一層明確なる調査を以つて確實なる基礎の下に綜合的なる大計畫を樹立するの必要があります。從つて今日未だ直ちに之が實現に着手するの時期に立ち到つては居りません然るに今日國際の狀勢は異常なる緊迫の狀勢を示し一日をも忽せにするの暇がありません。從つて今日の急務としては出來得る限り速かに東亞現在の經濟力を綜合動員し之を組織化し之が增强を計り之に依つて今日現存の國際危局を突破していくの必要があります、然して之實に目前現實の東洋の長期建設があります。

□

然るに支那の現狀は禍亂の影響として人心動搖し經濟機構は破壞され經濟力は萎靡し從つて直ちに之より多大の貢獻を期待する事は出來ません。今日支那に付いて必要なるものは先づ戰後の治安を回復し民力を休養し民心を安定し以て一方新東洋建設の理念を人民全體の理念とする素地を形づくると共に一方其の有する資源に付いて根本的調査を行ひ以て將來の大建設に關し分擔すべき分野を明らかにする事に努力すべきであります。即ち今日當面の長期建設は日滿兩國の既定の建設計畫を根幹とし支那に付いては只速急開發可能なる現存資源を開發し之をして能ふ限り日滿兩國の經濟建設に寄與せしむる事に歸着するのであります。言を變ふれば日本の今日樹立せる永年經濟力增强の計畫並に滿洲國の產業五ヶ年計畫の急速實現が當面東洋長期建設の根幹であります。以上申上げたる所よりして我滿洲國の新東洋建設の基礎たる長期建設に對する責務は自ら明かなのであります。即ち之を要約すれば、第一には滿洲國に賦存する資源を開發して、以て新東洋建設の物質的基礎を確立する事であります。第二には東洋各民族が民族意識を超越して東洋人たるの意識を確持し、從つて新東洋建設の理想をば東洋人全體の理念として體得せしむる、其の先達となる事であります。

本夫殺し事件 第二審公判開廷

中央法衙大法廷初の公判

安民廣場に巍然と聳立諸施設の完備を誇る司法の殿堂中央法衙大法廷の扉は廿二日午前十一時開廳以來初めて開かれた、去る八月三日本夫殺しの大罪で吉林地方法院に於て各死刑を宣告せられた姦夫姦婦本籍朝鮮慶尙北道生れ、現住所吉林省額穆縣退博站協和街朴仁錫妻無職金明花（二八）及その情夫朝鮮平安南道生れ現住所同農業朱明河（三二）の殺人罪第二審公判が開廷されたのである

被告 兩名は第一審の死刑宣告に不服控訴によつて第二審は新京高等法院に移されこれが公判は廿二日午前十一時より審判長宮本高等法院次長及び小宮佐々木兩審判官係で檢察官中野高等檢察廳次長、並に別役、田﨑辯護士立會の下に韓通譯生の通譯によつて開廷されたこの日傍聽席は新京商業五年生百三十餘名、敷島高女五年生百五十餘名その他三百數十名の傍聽者にさしも廣いこの一室もぎつしりと滿員建國以來始めてと言はれ頗る緊張下に公判は開始された、審判長は型の如く兩被告者の住所氏名等を訊した後朱明河次で金明花とそれぞれ約一時間半に亘り事實審理を行つたが、兩被告いづれも犯罪事實を否定姦婦金は朱に、朱亦姦婦金に罪を轉嫁、かつて情交まで結んだ二人とは思はれない醜惡な人間性をむき出した、かくて審判長は靜かにやさしく兩被告人に對してこれが最後の裁判であるいづれが本當かよく判斷して答へよ立會の辯護人よりは金明花に對し『事實を事實のまゝ申述べて後裁判所の同情に訴へよ、それが被告に利益である』とさとした、これに對し

金は 『私は眞面目に答へてゐる、私はまだ裁判があると思ふどこまでもやります』と答へ零時四十分事實審理を終り一時半より再會する旨宣して休憩した

犯罪事實

第一審で死刑の宣告を受け控訴新京高等法院で第二審開廷の金明花及朱明河兩被告の犯罪內容は次の如くである

□

被告金明花は吉林省額穆縣退博站協和街居住朴仁錫の妻で七才を頭に三人の子供まであつたが、隣家に住む被告朱明河と昨年舊曆八月下旬頃から情交關係を結ぶ仲となつた、爾來この情交は繼續されて來たが、いつしかこの醜い關係は夫朴仁錫の察知するところとなつて夫婦間の關係は兎角圓滿を缺ぐに至つた、被告金明花はむしろ夫を殺害して姦夫朱明河と同棲するに如かずと同年十一月頃から被告朱に事情を明かし夫朴の殺害行爲を加擔するやう慫慂して來たが、朱はこれを無謀の行爲であると制止してゐた偶々本年舊曆三月初旬頃朴仁錫は被告兩名が依然情交關係を絕たぬを憤慨して姦夫朱明河に危害を加へんとする形勢を示すに至つた玆に於て被告兩名は共謀朴を殺害せんことを企て朱は金明花に所藏の劇藥ストリキニーネ一包を手交し金は殺害の機を伺つてゐた次いで同月十四日午前九時頃自宅に於て朴が腹痛を訴へ且つ鎭痛劑である阿片を要求したのを奇貨として右劇藥を投入嚥下せしめ遂に毒殺したものであつた

季節の犯罪

オーバ專門泥棒 格鬪の末逮捕

判明した被害のみて六千圓

時季の犯罪、オーバー泥棒の橫行に市內各署では捜査陣の精銳をあげて檢擧につとめたが現在まで逮捕されたものは何れも大物で無く失望してゐた所中央通署刑事隊の不眠不休の努力よつて年齡は二十一才の若僧ながら前科二犯で總被害額約五千七百圓の

不敵 な犯人があがつた、二十一日午後十時頃東二條通味不二食堂を中央通署財前刑事が巡視した所一人の靑年がつと立つて勘定を拂つて出る多數の客にまじつて外へ出る態度が怪しいのでさてはと外へ出たが既に姿を消してしまつてゐたのでレヂスターガールに人相を聞いた所先日新發路帝都撞球場で何食はぬ顏で撞球中の豐樂劇場勤務吉見氏のオーバーを盜み逃げた者に類似してゐるので直ちにこの旨本署へ報告小谷司法主任以下谷本、杉野限三刑事も出動して各所のカフエー、おでんやを廻り足跡を追つた、二十二日午前二時になり漸く大經路かめやで五分程前に立去つたとのことで行違ひになつたかと地團太踏み次は何れへ向はうかと一同協議中の所へ偶然にも犯人は再びかめやへ歸つて來た、からりと扉口を開けて中へのぞき込んだ顏を見て泥棒と飛出るとぱらぱらと逃出したので刑事隊は逃がしてなるかと

着て ゐたオーバーも脫棄てて後を追ふこと約二町、千成ぶたまんじゆう傍の細い露路へ飛込み行詰りの坂塀をよぢのぼる所を足をつかまつて引きずり下して抵抗するを格鬪の上逮捕した、本署に連行の上取調べた所本籍香川縣三豐郡財田村大字荒戸住所不定前科二犯山田恒義（二一）で本年九月廿日旅順刑務所を出所直ちに來京十月十一日昌平胡同一〇一板倉銀次氏宅へ空巢ねらひを働きラヂオ、洋服等を盜出したのを手初めに空巢及び公樂の集會場でオーバーを盜出してゐたもので總被害額は約五千七百圓である、判明してゐる罪狀はオーバーの方は

◇新京神社で神前結婚中の永吉氏所有のもの
◇永樂町大和屋食堂で食事中の氏名不詳
◇櫻木小學校で二回にわたり平田、大內訓導のもの
◇白菊小學校で藤井訓導のもの
◇美術展覽會開催中の記念公會堂で氏名不詳のもの
◇三笠小學校で岡本訓導のもの
◇三中井食堂で食事中の米田氏のもの
◇帝都撞球場で前記吉見氏のもの

空巢の方は

◇興安胡同四〇一右田一馬氏宅で家具數點
◇北安路市營住宅一一九松森秀俊氏宅で衣類數點
◇領事館構內大井氏宅でラヂオ外
◇東三馬路公益旅社市來時彥氏出張の留守に衣類數點
◇豐樂胡同三〇八中西氏宅で衣類

等で何れも入質して酒色に費消したもので餘罪多數ある見込で目下取調中

三人組馬泥棒

廿一日午後六時頃吉林省雙陽縣劉家構門牌一四號居住農業劉文學（四二）は馬六頭をひいて新京よりの歸途和順署管內蘇家窩棚北國道上に差しかゝつた折、突然飛び出した三組人の滿人男が一人は拳銃を突きつけ二人は梶棒を以て劉を脅迫所持の馬六頭時價約七百圓及現金國幣十四圓を强奪逃走した、屆出により所轄和順署では本廳司法科連絡直ちに手配目下嚴重搜査中である

あす（廿三日）

▲新京神社新嘗祭午前十時
▲滿鐵新京社員會靑年部兎狩り於孟家屯

今晩の主なる放送

▲七・四〇滿日親善放送（張家口）▲八・〇〇ミュヂカルドラマ（東京）▲八・四〇靑年の時間（東京）中野直枝▲九・一〇詩吟（熊本）五高吟詠會▲九・二〇朗唱（大阪）照井榮三外

明祭日は是非長春座へ
大船愛誦名曲篇の最高峰
高峰三枝子 岡村文子 脚本 齊藤良輔
德大寺伸 笑貫小僧 撮影 野村昊
三浦光子 大塚君代 監督 佐々木康
東山光子 宮島健一 音樂 天城目正
坂本武 中川清
吉川滿子
「螢の光」「宵待草」と日本音樂映畫の獨自の境地を開拓しつゝある佐々木康監督三部作の随一
第一線の人々
夏川大二郎・三宅邦子・笠智衆
三井秀男、三浦光子、日守新一、奈良眞養
文部省推薦
長春座
アスのおは休お揃ひで
續水戸黄門廻國記
明祭日 午前九時 開映!!
九時迄 50セン均一
十時迄 六〇錢
十一時迄 七〇錢
正午迄 八〇錢
普通各等 九〇錢
短篇祭 京の四季 大阪を見る 寄席の夕 景觀を尋ねて
堂々映寫二時間半
記録破り!!
人氣の焦點
暫く街の人氣頂載仕り候!!
今週一家樂しめる豪華篇
アサ明日はお揃ひで早朝割引へ日本精神昂揚非常時體制の豪華繪卷
阪東妻三郎、片岡千恵藏、山本嘉一、嵐寛壽郎
新京キネマ
實演
盛上る昂奮!! 沸立つ情熱野性的魅力を放散する
ジプシイ女の唄と踊り……
二度と見られる本格的ジャズ「カリオカ」「碧空」「君を追つて」「お蝶夫人」「愛國行進曲」「噫我が戰友」「日本橋から」
25日より
豐劇
甘黨の店
Schlussakkord
第九交響樂
生きる歡びを感じる名畫
滿映創立一周年記念模範興行
伯林國立オペラ劇場管絃樂團特別出演
クルト・シュレーダー 編曲指揮
これは單なる樂聖映畫や千篇一律の音樂映畫ではない!現代第一流のベートーヴェン指揮者の私生活を描き名曲『第九』に依つて打ちひしがれた若き母性が生の希望を取戻す!音樂と映畫の全き結合!!獨逸映畫は、この一作によつて見事更生したのだ!!!
音樂短篇
ドン・コザック合唱團の
アヴェ・マリア
獨逸ウファの風光短篇映畫
美はしのライン河
誠實なコザックの祈り歌を集めた「われ等が父」「主よ憐みを垂れ給へ」「處女マリアを讃へるウクライナの祈りの歌」の三つである最後の一つを除くほかの歌は、二つとも純粹な祈禱歌で、しかもローマ教會的なラテン民族系の甘美な所はなく崇重典雅な音調のうちに彼等得意な低音バスが響き渉つて來る、それが實際の寺院を使用し敬虔な心に誘ひ込む、後景で祈りを捧げてゐる僧侶の姿も見逃してはならなゐ。
新鋭 デトレフ・ジールク 監督
主演
ウィリ・ビルゲル
リル・ダゴファー
マリア・フォン・タスナディ
特別公開に就て
名畫「第九交響樂」とハルビン交響管絃樂團の舞台大演奏を主として帝都キネマは廿三日より三日間を特別鑑賞會に致しました!尚此の大演奏を名畫と同時に御鑑賞願へる模範興行は日滿ともに此れが最初で御座ゐます御來場をお待ちします
23日より三日間
各社の事變ニュース順次上映
毎日十一時開演
(指揮者 シワイコフスキー氏)
第一日目廿三日の演奏曲目
(一) 詩人と農夫……ズッペ作
(二) 維納の血……シュトラウス作
(三) 歌劇『カルメン』第四幕の間奏曲……ビゼー作
(四) ハンガリヤ舞曲第五、第六……ブラームス作
(五) 歌劇『カルメン』より幻想曲……ビゼー作
世界的に有名な樂人を有する此の樂團の來京舞台大演奏
ハルビン交響管絃團
料金 壹圓五〇錢 壹圓二〇錢
帝都キネマ

晝夜用心記

三村伸太郎・作
木下大雍・畫

（二三）

石榴の雨（七）

『雪江――』

夕餉をすましてから、いつたん、戸外に出掛けて行つた彌三郎が、夜遅く歸つて來ると、何か心に決する物があるやうに、縫物をして待つてゐた雪江に、かう呼びかけた。

『はい』

雪江は、かういつて、何かといふ風に兄の顔を見る。

彌三郎は、靜かに、落ついてゐた。

『孫兵衛の事だが』

『…………』

『孫兵衛は、江戸に來る途中で、何かあつたらしい』

『何か、と申しますと……』

『殺された』

彌三郎の、思慮を通した靜かな聲であつた。

『あの、孫兵衛が……まあ、どうして？、それをどこからお聞きになりました……』

雪江の顔が、一瞬、血の氣が止まつたやうに、青ざめる……そのくせ、眼だけが、けがれのない美しい處女の眼が大きく、黑くかゞやく寶石のやうに、不氣味な光りを放つて、彌三郎を凝視したのであつた。

彌三郎は、ふいと、前の宇之吉の家の方に、眼をやつて……

『昨日、藩邸から來た人』

『あのお方が……あの、お方が、孫兵衛を御存知で……』

『山下茂兵衛と、道連れになつた人だ』

『ま、山下茂兵衛と……』

雪江は、息をのむ……あまりといへば、あまりにも、意外なことを聞くものである。

『瀧原の宿場で、山下茂兵衛のために、孫兵衛は、斬られた』

『憎い、茂兵衛』

雪江の、激しい憤ほりが、吃きとなつて現れる。

『然し、山下茂兵衛が、江戸に來ることは、確だ――いや、もう江戸に來てゐるかも知れぬ』

『これも、死んだ孫兵衛の手引かも知れませぬ……』

『わしも、さう思つてゐるが――』

かう言つてから、彌三郎は、まだ病み上りの、頬に血の氣の薄い、いたくしい雪江を見て

（どうせ、こゝまで言つたのだから、何もかにも言つた方が、いゝかも知れぬ――）

と、思つた。

『雪江、じつは、今夜、わしは須藤庄右衛門殿をたづねて行つた……』

『須藤樣を？』

雪江は、腑に落ちかねるやうに兄の顔を見た。

須藤庄右衛門は、藩の留守居役をつとめて、圓轉滑脱、なかく羽振りの利く人物であつた。國許で、父の彌左衛門とは在世當時、別懇の間柄で、よく往來してゐた。

それにしても、兄の彌三郎は、江戸に出て來てからといふものは、同藩の人達と顔を合すことを嫌つてゐた。何んとなくひけ目を感ずるやうな自分の姿を見せたくないといふ兄の氣性からであらうと、雪江は思つてゐた。

だから……今、突然、兄の彌三郎の口から、須藤樣をたづねたといふことを聞かされて、どういふ意味であらうかと、不思議に思ふのは、當然のことであつた……。

彌三郎は、風にさらされたやうな淋しい表情を、浮べた

『が、然し、わしは、須藤殿にはお目にかゝらなかつた』

『お留守で……？』

『お留守ださうだ……はじめの、取次の衆の時は、お留守でもない樣子であつたが……どちらにしても、會はない方がよかつたと、今では思つてゐる……』

いざとなれば、世間の人情といふものは、かうである……氷のやうな酷薄な奴を、ちらと、彌三郎は、胸に擬せられたやうな氣持がする。

雪江は、兄の心が、はじめて分つた……須藤庄右衛門をどうしてたづねたかといふことが、分ると同時に……

『いゝえ、お兄上樣……わたくしは、明日から、どこへでも奉公に參ります』

と、けな氣にも、ほとばしるやうに、かう言ふ。

商況欄 二十三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 / 紐育金塊 / 倫敦銀塊 / 同先物 / 紐育銀塊 / 孟買銀塊 [illegible]

市俄古小麥

十二月限 / 五月限 / 七月限 [illegible]

紐育棉花

現物 / 十二月限 / 一月限 / 三月限 / 五月限 / 七月限 / 九月限 [illegible]

印棉

ブローチ / オームラ / ベンゴール [illegible]

カルカッタ麻袋

紐育株式

鐵鋼 / 銅 / スチール株 / アナゴンダ株 [illegible]

外國爲替

米英爲替 / 米日爲替 / 米支爲替 / 米佛爲替 / 英米爲替 / 英日爲替 / 英支爲替 / 英佛爲替 / 印日爲替 [illegible]

滿洲中銀爲替

紐育向 / 倫敦向 [illegible]

阪神爲替

對米賣 / 對米買 / 對英賣 / 對英買 [illegible]

各地株式市況

東京株式（短期）

新東 / 大新 / 鐘紡 / 新帝 / 洋新 / 日產 / 郵船 / 同新 / 日石 / 日立 / 滿業 / 東工 / 東電 / 日電 / 滿鐵 / 鐵新 / 日曹 [illegible]

大阪株式（短期）

大新 / 東新 / 鐘紡 / 滿業 / 日曹 [illegible]

大連株式（短期）

五品 / 東新 / 滿業 / 同新 / 鐘紡 / 滿鐵 / 士木 / 豆新 / 大新 [illegible]

各地商品市況

大阪綿糸

大阪綿布

東京人絹

大阪棉花

大阪期米

大阪人絹

横濱生糸

各地特産市況

新京

豆 / 現物 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 寄 / 引 / 出來高 [illegible]

十一月二十三日 水曜 舊十月二日 己未 大安 成 壁宿 東京・本郷・神誠社

●一白の人 社交上にも我が財力を考へざれば窮すべし 乾と西と巽が吉
●二黑の人 交換する文書は注意せざれば憂の種となる 丙と丁と乾が吉
●三碧の人 非常の困難に逢へども退守すべき日に非ず 甲と癸と丁が吉
●四緑の人 表は無事に見へても内に憂の潜みゐる凶日 東と丁と癸が吉
●五黄の人 人と競爭するときは結果は失敗に終るべし 丁と艮と西が吉
●六白の人 次第次第と外界に伸び行く日物始めに吉し 艮と坤と北が吉
●七赤の人 自重して進めば大吉横車を押せば失敗あり 丁と庚と甲が吉
●八白の人 調和を破らぬやうに注意しをれば吉日たり 南と西と乾が吉
●九紫の人 進むも宜しけれども分限を越さぬやう注意 巽と甲と辛が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

國府内の對立遂に爆發

共產黨員の潰滅期し 反共派テロ放火

長沙大火災の眞相判明

【南京廿二日發國通】長沙大火災事件の原因に就ては支那側のデマ戰術に隱蔽されてその眞相は暫く不明であつたが、廿二日確實なる筋に達した情報によつて長沙の放火は全く蔣介石の容共政策に反對する黃埔軍官學校系の計畫的テロに基くもので周恩來一派の共產黨首腦部は逸早く長沙を逃れ危く死を免れたと云ふ驚くべき眞相が判明しこゝに端なくも今回の長沙火災事件によつて敗戰國民政府の國内對立は想像以上に激化し、湖南省内部の情勢も亦逼迫しつゝある事實が白日の下に曝されるに至つた、即ち當地に達した確報によれば漢口陷落後陳誠一派並に周恩來の共產黨首腦部が長沙に逃避するや、豫てこれと反目對立を續けてゐた黃埔軍官學校系の長沙警備司令酆悌及び長沙公安局長文重夫等は蔣介石及び陳誠の留守を狙つて陳誠部下の政治訓練部員及び周恩來一派の共產黨員の全滅を策し長沙の周圍を警備司令の配下を以て完全に包圍すると共に不意に長沙の全市五十數ケ所に放火した、このテロ放火は何等の妨害なくして實行され政治訓練部員約八百名は燒死、又は銃殺され周恩來、郭沫若の二人は辛くも身をもつて逃亡した、この放火事件に激昂した周恩來は直ちに蔣介石に對して嚴重な抗議をなし徹底的處罰を要求した結果、蔣は共產黨の離反を惧れ黃埔軍官系を犧牲に供することに決し黃埔系の領袖である張治中の湖南省主席を免ずるとゝもに放火の責任者である警備司令酆悌及び公安局長文重夫を銃殺に處したものである、廿日空中よりの偵察によれば長沙の全市は既にその五分の四を燒失し今なほ盛んに延燒中である、諸外國の權益も概ね灰燼に歸した模樣で民衆の死傷は一萬を超えると傳へられる、長沙火災事件は要するに國民政府内部の容共派と反共派の深刻なる對立の爆發に外ならず共產黨一派の潰滅を策したものであるが、長沙事件は却て蔣をして一層周恩來と結びその容共政策に拍車をかける結果となつた譯で今後長沙事件を契機とし國民政府内反共、容共兩派の對立は益々激化するものと見られ湖南省民衆の間に激成されてゐる反共民衆運動の發展と共に多大の注目を惹くところとなつた

追擊戰中の我〇〇部隊

湖南に人民自治軍

蔣の容共政策に反抗

【南京廿二日發國通】長沙の大火災によつて湖南省民衆は多大の動搖を來してゐるが、確實なる筋への情報によれば反共の根强い傳統をもつ湖南省の民衆は蔣介石の容共政策に多大の不滿を抱き早くも貴州省境の銅仁を中心に湖南人民自結軍を結成、陳萬良を首領とし總數三萬の兵力を四ケ軍團に分け銃器も二萬挺を有し容共の蔣介石に反對して湖南省の防衞に自ら當らんとする動きを見せてゐる

山西省の共產軍 わが猛爆に後退

【〇〇基地廿二日發國通】わが陸の荒鷲は連日赤色根據地の潰滅を期し爆擊を敢行しつゝあるが山西省内各地區に蟠居して後方攪亂に躍起となつてゐた共產軍も今や全く後方との連絡を斷たれ蠢動の餘地なく漸次夜陰に乘じ黃河を渡つて後退、明朗山西の出現がいよいよ近づきつゝある

佛印、依然武器輸送

"否定"の裏、巧妙に繼續

【河内廿二日發國通】佛領印度支那を通ずる佛印當局の援蔣武器輸送はフランス本國政府の否定的言明や稅關帳簿等に現れた表面的粉飾手段に拘らず依然として巧妙に繼續されつゝあり佛印當局はこの現狀の國外報道を惧れて海防港における寫眞撮影を一切禁止してゐるが、埠頭陸揚げ場には支那向け軍用トラックが堂々露天に曬されてゐる事實は誰しも目擊するところである、また最近佛印當局が國防强化と稱し領内における新設道路の開設を急ぎ殊に廣西省境に接する東京地方の道路新設に力を注ぎつゝありフランスの租借地廣州灣を島内に有する廣東省雷州半島及び東京灣、東海岸線道路は新しく出現せる武器輸送路として利用され去る七日も白晝公然と堂々七十七臺のトラック用救護車がこのコースを通じて支那領内に運び去られた、廣州灣が海防と共に有力なる陸揚げ場となりつゝあることも想像に難くないところであり佛印當局が依然として對蔣武器輸送を繼續しつゝある事實は、最近中央通信社が佛印が武器その他の輸送に當つてゐることはフランスとしては支那に對する當然の友情的義務を遂行してゐるに過ぎぬとの國民政府談を發表してゐることによつて見てもこれを裏書してゐる

中央軍三萬 黃沙舖に到着

【香港廿二日發國通】桂林よりの確報によれば中央軍約三萬は數個支隊に分れ廿日湖南省境を經て廣西省黃沙舖に到着、直ちに湘桂公路（湖南、廣西間）經由桂林方面に向つた後續部隊も續々入境中といはれるが、右は蔣介石が更に湖南南部に集結せる中央軍大部隊の廣西への移駐に萬全を期するため湘桂（衡陽、桂林間）確保手段に出たものと解される、李宗仁は目下廣西軍の本部隊を率ゐて遠く湖北省鍾祥（漢水中流）にあり他方湘樹森軍を廣東南路に梁籍藩軍を西江南岸に配置してゐる廣西派として省内に殘留する兵力幾何もなく黃旭初等の保境主義は早くも中央軍の入境によつて破られつゝある

日滿支經濟懇談會

きのふ東京に幕開き

【東京國通】日滿支經濟東京懇談會は日商、經聯、東商、横商、日滿、日華兩實業協會ならびに東京銀行集會所の七團體共同主催の下に廿二日午前九時より丸の内工業倶樂部に開催、滿洲國、中華民國臨時政府、同維新政府、蒙疆聯合委員會の各代表五十餘名ならびに日本側各官廳關係官、財界有力者等百餘名出席、先づ伍堂東京懇談會々長より開會の挨拶をかねて

日滿支三國の相互的經濟力を發揚し東亞ブロック結成の目的を達成するためには三國間相互の理解と認識とが最も必要である、本懇談會は三國の經濟的結合に寄與すべき最初の企てであるが、新東亞の建設經濟提携の上に歷史的互步を印するものでありたい

と希望する旨を述べ、ついで賀屋日滿支經濟懇談會委員長の懇談會を開催の意義並びに經過に關する挨拶あり（日滿中央協會々長宮田光雄氏代讀）之に對し滿洲國實業部大臣呂榮寰、中華民國臨時政府建設總處長官殷同、同維新政府實業部長王子惠及び聯合委員會產業部長金永昌の諸氏より夫々各國の特殊事情を說明、經濟的參加に對し積極的決意を披瀝、更にわが官廳側より澤田外務、石渡大藏、東條陸軍、山本海軍、村瀨商工の各次官がそれぞれ本懇談會に對する希望的意見を含めたる挨拶を述べかくて正午一旦休憩に入り更に午後二時より續開して產業關係の懇談に移つた

三代表挨拶要旨

【東京國通】廿二日の日滿支經濟懇談會に於ける呂滿洲國殷臨時政府並に王維新政府代表の各挨拶要旨左の如し

△呂榮寰氏挨拶　歐洲戰後の世界經濟界は漸次自給自足を根本とする經濟組織に轉換して居り、日本、北支、臨時、維新、蒙疆政府及び滿洲國が一體となり、われわれの東洋はわれわれの力で守り世界人類の幸福に貢獻しやうとするのがわれわれの使命であり歷史の必然である、武漢陷落し支那事變に一段階を劃したこの際本懇談會開催はその意義頗る大である、新東亞ブロック建設の方向は今後の懇談研究で結論を得るだらうが特に必要なことは

一、各々の國家が各々滿足し得る條件の下に經濟力を十二分に效果的に發揮し得ること

二、その各國の力が相集つて新東亞經濟建設の大なき力となり得ること

の二點である、この原則の實行には幾多の困難が控へてゐるが要はこれを克服せんとする精神で建國以來七年今日あるを得た滿洲建國の精神即ち一德一心を以て今後の新東亞ブロック結成のために貢したい

△殷同氏挨拶　日支兩國が互ひに戰鬪行爲に出てゐる事は痛心の極みで雨降つて地固るの言葉の如く再びこれを繰返すことなく今後全智全能をしぼり東亞經濟建設に協力したい、支那經濟機構は事變によつて根本的に破壞され、これが再建には相當の時日を要するが先づ資源の開發、產業增進、農業の改良等に意を注ぎ特にわが方にあつては適地適業を旨として生產費の低廉化を圖ることが必要と思ふ、急を要するのは農業開發で日滿兩國はわが國の綿、羊毛、煙草その他農產物によつて需要を充たし然る後工業立國に方向を進むべきであらう

△王子惠氏挨拶　不幸なる事變發生以來一年有半日支兩國の莫大な犧牲は蔣政權の誤れる容共抗日政策に根ざしてゐる、新しい中國の建設は日滿支の共存共榮東洋永遠の平和希求の中にある元來中支那は中國經濟の心臟部であり、その蒙つた打擊を回復することが最も急務である、今や蔣は一地方政權に墮した、わが經濟建設は着々成果をあげつゝあり、現在まで華中鐵鑛、華中水産以下八ッの名實共に日支合辦の大會社が設立された、紡績、製粉その他は日本の資本と技術の參加を得て復興の途上にあり、農村もまた然りで共榮の實をあげる基礎は既に固められた、今後は天然資源の開發にまで推し進めねばならぬ、いふまでもなく新中國の建設に理解ある外國の投資はこれを歡迎してゐる

敵十二機を屠る

海の精鋭桂林攻擊戰果

【上海廿二日發國通】艦隊報道部二十二日午後四時發表＝（一）揚子江海軍遡江部隊は全作戰流域にわたり引續き水路啓開作業に努力し多數の機雷を處分しつゝあり、（二）昨廿一日海軍航空部隊は左記個所を攻擊し多大の戰果を收め全機無事歸還せり

△中支方面（1）沔陽（蒲圻北西八十キロの縣城）附近において敵據點部落を爆破炎上せしめたり（2）峰口（沔陽南方）においては、河岸に雲集せる約三百隻の敵軍用船艇より多數の敵兵が部落内に逃走せるを認めこれを爆擊、部落八ケ所を猛火に包み潰滅せり

△南支方面　桂林攻擊部隊〇〇機は桂林舊飛行場を襲擊地上にありし敵機十三機中六機を粉碎、七機を大破し格納庫二、附屬建物及び倉庫一を爆破したるほか市内の中央官衙二を大破せり、空中には敵機を認めざりしも市上空において極めて猛烈なる地上銃火をうけたるため我方の一機は敵彈のためタンクに引火せしもよく離航を續けつひに無事基地に歸還せり

驛名稱呼決定

鐵道總局では廿二日午後一時より局内において第三回驛名稱呼委員會を開催、全滿驛名稱呼に關し協議の結果大體左の方針を決定、近く關係當局の認可を得て正式實施の段取となつた

一、驛名は日滿語双方をもつて正當驛名とする

一、日本語正當驛名の稱呼は特殊のもの、例へば東京城北票、佳木斯を除くほか原則として音讀みと片假名は文部省制定のものによる、滿洲語正當驛名稱呼は新たに制定する

一、ローマ字使用の場合は第三國人を對象とするものであり滿洲國の存在を明かにする見地から原則として滿洲語の發音を規準に置き例へば奉天のムクデン、旅順のポート、アーサー、營口のニューチヤンの語は何れも奉天はフオンテン、旅順はリユーシユン、營口はインコウの如くする方針とする

一、新驛設置の場合は極めて特殊なるものゝ外日本語讀みによるものとす

產業部外局として

北滿開拓局を新設

移民土地買收を管掌

大規模な移民計畫の進行につれ之と不可分關係にある土地制度の確立は各方面から注目されてゐたが、政府は愈々來年一月より移民行政機關に土地買收の機關を統合した北滿開拓局を產業部外局として新設することに決定、目下主計處で右新機關の豫算を查定中である

即ち從來產業部内の拓政司ならびに建設司に合せて新機關を設立、移民政策の遂行と密接不可分の關係にある土地買收の衝に當らしめ益々重要性を加へつゝある移民國策遂行の中心機關として日本側の擴大された滿洲移民局と緊密なる連絡下に圓滿な移民政策を行はんとするものである、而して新機關の土地買收は移民適地のみならず濕地、曹達地帶等の不可耕地に迄及ぶので、この結果北滿における廣大な農地は國有に歸する事となる譯で政府今後の土地政策の動向を示唆するものとして注目されてゐる

豐田第二艦隊長官

けふ門司に歸還

【東京國通】＝大本營海軍報道部公表＝北支方面海軍最高指揮官たりし豐田海軍中將（現第二艦隊司令長官）は明廿三日午後軍艦〇〇にて門司歸還、廿五日午前九時卅分東京驛着直ちに軍狀奏上のため參内の豫定である

陸軍省局長異動

【東京國通】陸軍省廿二日午後二時半發表＝十一月廿一日附左の如く發令せられたり

補陸軍省兵務局長　陸軍少將　中村明人

補陸軍省軍務局長　陸軍少將　町尻量基

右は今村中將の某要職轉出に伴ふ異動なり

維新政府代表 大連着談

滿洲國では去る十月下旬中華民國維新政府に通商代表として中根國務院參事官を派遣兩政府友好關係のスタートを切つたがこれに對し維新政府外交部參事劉家倫、同秘書洪斌の兩氏がこれが答禮を兼ね兩政府代表交換の取極めのため赴京の途廿二日大連入港大連丸で來連した、劉參事は船中で語る

今度は答禮使として滿洲國首都新京に派遣されたもので張國務總理以下關係各方面に對し御挨拶し、大體一週間位滯京するつもりですその他にも色々兩國通商親善關係に就き要件はありますが今のところ、まだ申上げる時期ではありません、何れ滿洲國政府の方々とお話しの上で發表される事になるでせう

なほ兩氏は午後八時大連發赴京した

河本滿炭理事長 記者團と懇談

河本滿炭理事長は二十二日午後一時よりヤマトホテルにおいて國政記者團と會見、同社資金計畫を始め當面の諸問題に關し約二時間に亘つて懇談した

蒙古人師道學校 生徒の日本視察

扎蘭屯師道學校生徒廿二名は約一ケ月の豫定をもつて日本の文化教育施設を視察することになり、廿四、五日頃新京着の上一路東上、十二月十七日歸着の豫定であるが蒙古人生徒のはじめての日本視察團である

木村内務參與官 哈市へ

滯京中の木村内務省參與官は廿二日午後五時卅分新京驛發あじあで哈爾濱視察に赴いた

人事往來

▲藤島覺氏（鑛業技術員）二十三日來京國都ホテル

▲高田常雄氏（同）同

▲井上良治氏（沖電氣）同

▲森山軍吉氏（東京海上火災）同

▲荒木利恭氏（煤鑛公司）同

▲宗義太氏（國立金鑛精錬廠）同

▲田中靜男氏（昭和製鋼所）同

▲菊地英夫氏（會社員）中央ホテル

▲林恭平氏（拓務省官吏）同

▲高橋直道氏（日本鑛山）滿蒙ホテル

▲並木彌十郎氏（油化工業）同

偶語

日露漁業問題に關しまた險惡なる空氣が北洋上にたゞよつて來た▼暫時滿ソ國境の鳴りを沈めてゐたソ聯が何故に我方に對し漁區問題を提げて突つ掛つて來たかは知らないがまさか張鼓峰事件に對する犬糞的報復手段ではあるまい▼今回の漁區問題を繞つて早くも日ソ開戰が一部に口にされてゐるやうだが現在のソ聯に果してそれだけの力があるかどうか▼歐洲では出鼻をくじかれ極東では援蔣が骨折損に終りかてゝ内部の不明朗等の八ッ當りが漁區問題となつて現はれたとも見られるのである▼赤大根の軌道外れは世界の認めるところであつて今更驚くことはない正々堂々實力を以つて對することだ▼駐支カー大使援蔣を見限つて手を引くといふ▼冗談言つちやいけない轉んでもたゞ起きない英國だ何のために危險地區を飛び廻つたか考へて見るがよい

社說

興亞院官制決定す

さきに對支院と稱さるべく豫定されてゐた日本の對支中央機關は、その名を興亞院と改めて愈よその官制案の決定を見るに至つた。同院は官制案にある如く支那事變中內閣總理大臣の管理の下に置かれるもので、外交に關するものを除き、事變に當り支那において處理を要する政治、經濟及び文化に關する事務、これらの諸政策の樹立に關する事項、支那において事業をなすを目的として特別の法律により設立せられた會社の業務の監督及び支那において事業をなすもの丶支那における業務の統制に關する事務、各廳の支那に關係する行政事務の統一保持に關する事務を掌らうとするものである。われ〳〵はこの興亞院が成ることによつて、從來中央並びに現地において多元的に或ひは割據的に行はれた對支工作の企畫と執行とが統一されるに至るであらうことを期待出來るのである。

すでに右に述べたところからでも、對支中央機關の必要は察知されるのであるが、更にこれを詳しく考へると、第一には支那の事情、日支關係の特殊な性質からこれが必要とされたと言へる。支那の如く廣大で半封建的且つ半植民地的な國家との戰爭は近代國家間の戰爭とは異つて戰爭の開始、終結が判然とせず、戰爭と治安維持のための討伐とが並び行はれ、戰爭繼續中一方では經濟建設も行はねばならぬし、新しく生れる政權の育成、第三國との交涉にも心を配らねばならぬ。即ち外交と軍事と治安對策、加ふるに經濟活動と政治とを同時に綜合的に考慮しつゝ行動せねばならぬのであるから、その仕事はまことに廣汎で複雜なのである。

第二には現段階の國內事情がこれを要請してゐるといふことが考へられる。現在の對支活動のやうに、國家の殆んど凡ゆる活動が錯綜し、相關聯するのみでなく、一歩を誤まれば、國家の浮沈にも關する場合には、最も有效に國力を綜合統一し得るやうな機構が必要なのである。

興亞院の設置は久しく待望され、屢次の關係者の折衝協議を經ていま成案を見るに至つたものである。恐らく機構として、これ以上のものを求めることは困難であると言へやう。すなはち要はその人的構成と機構の運用にあるのである。この點に充分の用意があつて然るべきである。臨時特設のものとはいへ、支那事變そのものが日本を中心とする東亞諸國の連帶の確立、進んで東亞協同體實現の一段階なのであるから、今後ながきに亘るであらう、興亞院當面の任務は現在の諸活動を綜合し活潑に繼續することであるが、斯くして文字通りに興亞の大業は成され得やう。

信任狀捧呈式に 日獨親善を强調

面目を施した大島大使

ヒ總統

【ベルリン廿一日發國通】駐獨帝國大使大島浩中將は廿一日ベルヒテス・ガーデンの總統山莊においてヒトラー總統と會見、正式に信任狀を捧呈したが、右捧呈式に際し大使がヒトラー總統の偉業を賞讚し、今後とも日獨兩國の親善に盡すべき覺悟を示したのに對しヒトラー總統は左の如く謝辭を述べた

□

余は大使の大ドイツ國建設及び國防軍に對する賞讚の言葉に謝意を表する、かゝる發展の基礎となつたのは國家的使命に猛進するドイツ民族の擧國一致的團結の力であるが、この點余は日本皇室の御稜威により過去數世紀の間に驚嘆すべき飛躍前進を遂げた日本民族の精神と共通するものあるを覺える、今日兩國民がコミンテルンの危險を認識し、イタリー民族と共に防共の誓を結んだのは、日獨兩國の精神的近親關係を物語る確證である、余はかくも堅實なる基礎に立つ日獨關係こそ今後いよ〳〵親善强化の一途を辿り兩國民の福祉と共に世界平和のため貢獻することを確信してやまない、當國に駐在中すでに日獨親善に大いに貢獻されたる大使が今後その重要なる使命を遂行されるに當つては余はこれに對し全的支持を惜まざる旨聲明し得るを喜ぶ特にドイツの興隆に御心を致し給へる貴國天皇陛下の御親書に對しては余は衷心より感謝の意を表し奉り併せて日本皇軍の御繁華と日本帝國の興隆を祈るものである

日獨文化協力協定案

樞密院臨時本會議で可決

【東京國通】樞密院臨時本會議は天皇陛下御親臨の下に廿二日午前十時より宮中東溜間に開會、平沼、原正副議長以下各顧問官並に村上書記官長政府側より近衞首相、有田外相、船田法制局長官その他關係官參列、直ちに

一、文化的協力に關する日本國及びドイツ國間協定締結の件

を上程し原審査委員長より委員會の經過ならびに結果を報告し全會一致議案を可決し天皇陛下入御遊ばされて同三十分散會した

呂駐獨公使 信任狀を捧呈

【ベルヒテス・ガーデン廿一日發國通】初代駐獨滿洲國公使呂宜文氏は廿一日ベルヒテス・ガーデンの山莊においてヒトラー總統に信任狀を捧呈した、先づ呂公使より防共の盟邦ドイツに初代公使として赴任し得たことは無上の光榮である旨述べたのに對しヒトラー總統は特に滿獨兩國の親善關係を强調して次の如く述べた

滿獨兩國は經濟領域において完全に相互依存の關係に置かれてゐるが、更に兩國は防共戰線においても共通の立場をもつてゐる

今度は獨逸から 訪日記錄飛行

【東京國通】盟邦イタリー機の再擧に心からの歡喜と期待をもつてゐるわが國航空界に又も友邦ドイツから空の日獨親善使節コンドル機が巨翼を初冬の風に羽ばたかせてやつて來る快報が十八日齎らされ各方面を雀躍させてゐる、去る八月初旬世界を八段飛びにして訪日の計畫があつたコンドル機は歐洲の政治情勢の緊迫から遂に獨政府の許可が下らずそのまゝとなりわが國朝野を失望させたものであつた獨政府は同計畫を放棄せず愼重に準備を進めて來たが、世界を一周するには千島列島からノームまでの間が多季は猛烈なガスに蔽はれしかも同コースには無線施設がないので萬一を慮り世界一周計畫は一應中止し、ベルリン東京間往復飛行に變更、今月下旬を期し決行することゝなり、十八日ドイツ大使館を通じ航空局に日本內地の飛行許可を再度申請して來た、この壯擧に對しわが方に異論のあるわけはなく航空局は早速各方面と打合せ歡迎する豫定である、使用機は例のドイツが世界に誇る廿六人乘大型旅客機フォッケボルフ會社F・W二百型コンドル號、搭乘者は前回の顏觸と變りなく第一操縱士にルフトハンザ航空會社の百萬キロ記錄を持つ獨空界の長老アルフレッド・ヘンケ外二名である、途中のコースはベルリン、バグダット、カラチ、ハノイ、東京（立川）でベルリン東京間一萬四千キロを三着陸四十九時間以內で連絡するといふ素晴しい計畫である

滿鐵總裁室に 防衞班新設

滿鐵では現下非常時局に對し今回總裁室に防衞班を置き防諜防空その他の業務に當ることゝし二十二日付社報でその人事を左の如く發表した

總裁室庶務課長　參事　有賀庫吉
總裁室防衞班長兼務を命ず
同弘報課庶務係主任　職員　市川敦
總裁室防備班第一係主任を命ず（奉天在勤）
新京支社庶務係主任　職員　本島邦男
總裁室防衞班第二係主任兼第三係主任を命ず（奉天在勤）

阿片密輸取締 下打合會

民生部では朝鮮側からの阿片麻藥類の密輸により阿片斷禁十ケ年計畫の遂行に支障を來してゐる實情に鑑み、これが取締を强化することになり、來る十二月六日總務廳に滿鮮兩當局關係官參集して取締協議會を開くことになつたが、滿洲國側では廿二日午後二時より總務廳でこの下打合會を開催した

協和會朝鮮人分會で 製繩組合結成

年産十萬圓を目標

協和會新京朝鮮人分會は青年團、少年團、婦人團一致協力厚生運動に力を注ぎ無料健康相談所の設置、巡回診療實施等好評を博し全滿の模範分會として賞揚されてゐるが今回寬城子南關方面に於ける貧民の救濟事業として繩と叺の製造に着手し製繩機八十台を月賦にて配布しこれ等の製繩者を以て協和製繩組合を造り統制ある生産と販賣のもとに年産額十萬圓を目標に邁進することゝなり同組合並に協和會分會當局はものすごく意氣込んでゐる、製品は關東軍倉庫にその大部分を納め殘りは遠く北支方面に輸出する

定例參議府會議

廿二日の定例參議府會議は午前十時より國務院に於て開會左の諸件を諮詢、これを通過した

一、河川法
一、麻藥法中改正の件
一、康德五年度一般會計第二準備金支出の件
イ、特別歸順工作費　五萬圓
ロ、特殊道路費　九十萬圓

歐洲運賃同盟 輸入運賃引下げ

ヨーロッパの運賃同盟では本月はじめ東洋より十一月分歐洲向け大豆運賃を廿七志半に引下げたが、大豆の對歐輸出は依然はかばかしからず、從つて船腹需要は不活潑となるので更に二志半下げて廿五志に改め十八日より實施することを發表した旨當地コンファレンス・メンバーに入電があつた

維新政府兩代表 今朝國都入り

通商代表交換の使命帶び

滿洲國政府との通商代表交換の重要使命を帶び維新政府より派遣された外交部劉參事、洪秘書の兩氏は廿二日大連入港、廿三日午前八時新京着の豫定で廿四日午前十時四十分外務局に於て長官代理龜山政務處長との間に代表交換取極めに關する兩政府の覺書を呈示し合ひ、こゝに滿洲國政府と維新政府は輝やく友好關係確立のスタートを切ることになつた

滿洲國の 中支通商代表部 事務官が代行

滿洲國政府は維新政府との公文交換により直ちに上海の通商代表部及び南京の同辦事處の開設に着手するが、右代表部は現在上海に駐在する經濟部派遣の事務官を中心として差當り構成し、將來有力なスタッフを駐在せしめ中支經濟産業の强力な調査提携機關とする筈である

東邊道大討伐の 戰果顯著

第一軍管區所屬各部隊の東邊道大討伐は異常な好戰果を收め殘餘の小匪賊も衰滅の一途を辿り、同地方一帶の治安確保も愈々期待されるに至つたが、同管區部隊の十月一日より同月末に至る討伐結果は左の如くである

戰鬪回數二三回、討伐匪賊累計二、七九五名、射殺匪一一三名、捕虜匪二四名、鹵獲小銃五二挺、同彈藥八〇五發、洋砲三挺、その他拳銃、刀、牛馬等、燒却山寨八個、なほ匪首雅奏射殺東北抗日聯合軍第三國長徐某は楊匪長山匪等の部下十四名と共に投降した

わが方の損害　戰死橘章少長、兵四名、負傷石井少校石井中尉、兵十六名

興中公司新重役

【東京國通】北支開發會社の設立に伴ふ興中公司の事業を北支開發會社に引繼ぐ件に關しては豫て兩當事者間に折衝中の所興中公司ではこの程東京本社に臨時株主總會を開き十河社長以下重役の辭任を承認、興中公司の親會社たる滿鐵と北支開發會社との間に於ける興中公司株式の肩替り（額面千萬圓で讓渡）に關し諒解を與へた、仍つて北支開發會社では左の諸氏を新に興中公司の重役に任命、廿一日正式に政府の認可を得た、從つて興中公司は北支開發會社の子會社として暫定的に存續し北支開發會社の下に當該各種事業別子會社の設立をまつて完全に解消する段取りで社員も殆んど全部居殘ることになつた

社長――山西恒郎（北支開發會社副總裁）常務取締役――三雲勝次郎（同理事）、內龍宮谷淸松（同理事）、田敬三（留任）、長澤薰（留任）、弟子丸相造（興中公司顧問監査役）、竹田平三郎（北支開發會社監事）

簡易保險 五十億圓近し

【東京國通】簡易保險は大正五年十月創設以來年を逐つて加入者增加し昨年九月四十億を突破し、事變下貯蓄運動の影響を受け本年十月には四十九億五千九百萬圓と鰻上りに增加し、十一月に入り益々好調で今月中には多年の宿望五十億達成の念願も實現するのではないかとみられる、これが實現すれば遞信省では「五十億突破」を記念するため創立以來の功勞者、成績優良團體代表者に記念品を贈り同時にポスター、ビラ等を印刷し更に銃後の貯金運動に拍車をかけることになつてゐる

日滿支經濟懇談會 東京大會日程

【東京國通】大陸産業の開發及び日滿支の緊密なる經濟提携の促進をはかり以て東亞新秩序の建設に寄與せん事を建前とする日滿支經濟懇談會は日本商工會議所、日本經濟聯盟會、東京橫濱兩商工會議所、日滿、日華兩實業協會並に東京銀行集會所の七團體主催にかゝる東京懇談會（會長伍堂卓雄氏）をトップとして廿二日より開催されることになつた、懇談會の次第は左の通り決定廿一日發表された

△第一日（廿二日）午前九時より正午迄伍堂會長の挨拶についで賀屋日滿支經濟懇談會委員長、呂滿洲國產業部大臣、殷臨時政府建設總長、王維新政府實業部長、金蒙疆聯合委員會產業部長、澤田外務次官、石渡大藏次官、東條陸軍次官、山本海軍次官、村瀨商工次官の順に挨拶あり。午後二時より四時まで左の諸問題につき懇談

一、一般問題並に重工業　淺野良三氏（鶴見製鐵造船社長）
一、農業問題　安藤廣太郎氏（西ケ原農事試驗場長）
一、その他産業　今井五介氏（片倉製絲社長）

次で右諸問題に對し滿洲國、臨時、維新兩政府、蒙疆側より夫々意見の開陳ある筈

△第二日（廿四日）

金融機關　午前十時＝正午（懇談）
一、一般金融　津島日銀副總裁
一、爲替問題　大久保正金頭取
一、滿支金融　松原鮮銀總裁
一、內地金融　明石第一銀行頭取

貿易問題　午後二時＝四時（懇談）
一、貿易問題　向井忠晴氏（三井物産常務）
一、同　田中完三氏（三菱商事常務）
一、海運問題　大谷登氏（郵船副長）
一、運輸問題　中川正左氏（東武鐵道取締役）
一、同　伊澤道雄氏（滿鐵理事）
一、通信問題　梶井剛氏（日本電氣常務）

訪歐使節團だより（15）

ボンペイ

＝隨行記者友松敏夫記＝

窓を開けるとナポリ灣に反射した朝の光線が眼にしみる程サッと射し込んで來た、昨夜カプリ島から歸つて來たのは午前一時だつた、それから睡眠時間はあまりなかつた午前八時一同自動車に乘つてホテルを出發した右手には波靜かなナポリ灣を眼下に見下し左手には雄大なヴェスヴィオ山を仰ぎ見て我々の車はボンペイの廢墟に向つて急いだ沿道一帶には葡萄の手入れをしてゐる農夫達が仕事の手を休めては我々に手を振つてゐたもの丶一時間も走ると我々はボンペイの町に到着した、旅行者相手の立派なホテルや土産物を賣る商店などが立並んでゐる、町の主だつた人達やファシスト婦人團、青少年團學生部隊などが此處でも樂隊入りで迎へ我々を面喰はした

ボンペイの廢墟はこの町の上手にあつて史蹟の荒されるのを防ぐため見物人以外は絕對に這入れぬやう柵がめぐらされてある

ボンペイの名稱には面白い話がある、スペインの地方に住んでゐた慓悍なガルリ族がボンペイの丘から東方にあるサルノを襲つた時市民は之を防ぎ得ないで、その頃このナポリ地方に來合せてゐたギリシャの英雄エルコレに助力を仰いだところ、彼はまんまとガルリ族を擊ち破つた、戰ひ了へて彼がサルノを立去らうとしたとき、市民は彼を送つてサルノ河の河口まで來て、舟裝の出來る間河口近き丘の上で、老若男女がこの戰捷の勇士のために歌舞を演じ、花を撒いてその行を盛んにしたその時の目覺しきばかりの華麗さ（イタリー語POMPA）からボンペイといふ名が、その丘につけられたといふ、又ボンペイと同時に埋沒されたエルコラーノの大市街はこの英雄の名を採つたものである

ボンペイ草創は市の建築物の材料や樣式から推してかなり古代にあると謂はれてゐる東方アペナイン連山の間に住んでゐたオッシ族が西にカンパニアの平原に出てサルノ、ノチエーラ、ノーラ等の町を創め、ついでサンニーチ族が移つて來たが、その頃ボンペイの幾分は造られてゐたといはれる

その後ギリシャ人が來て盛大な都會となり、ローマ時代にもシーザーの養子アウグスト大帝の時までは獨立したギリシャの植民地であつた

アウグスト大帝の時ローマ帝國に併合され市の一部も改築が行はれた、そして紀元六三年ヴエスヴィオが活動しやうとする前兆として大地震があつた、その時このボンペイの大部が破壞されたのである、その後市民は全力を注いで市の復興に努めたが、復興事業未だ全く成らず主要な公共の建物は工事中のまゝ地震より十六年目、紀元七九年ヴェスヴィオ最初の大爆發の際エルコラーノ市と共に埋沒されて了つた

埋沒後幾度かのヴェスヴィオの噴火のために降灰はいよいよ深くなつて、はてはその下に昔のボンペイがあつたことも忘れられて一帶の平野は豐饒な葡萄畑、野菜畑になつてしまつた、たゞ妙なことにその附近一帶の地をチヴィタと稱してゐた「都ケ原」とでも言ふ樣な意味ださうである

家庭

血壓の高い人はこれから御用心
過勞、暴飲は愼め

季節の變り目、ことに昨今のやうに氣候の急變には腦溢血で倒れる人が多いものです。血壓の高い人はこれから殊に用心せねばなりません。

血壓とは、血液のタンクである心臓が收縮して、血液を血管の中に送り出した際に起る血管に對して壓する力であります。たとへばゴム管の中に水を入れ一方を塞ぎ一方を押へる時、そのゴム管が緊張して來ます。その時の緊張はゴム管に一つの力が加はるからで、これを血管の場合血壓といふのです。この血壓を計るには血壓計があります。健康人の血壓は最高が一〇〇―一三〇ミリメートル、最低が七〇―一〇〇ミリメートルであります。これは水銀の柱をこの高さまで

血管

の緊張で押上げる數をいふので普通はミリメートルをいはずに數字だけをいつてゐます。自分の健康を知るには自分の血壓を知つて置く事が大切です。自分の體溫が健康の時にどの位あるかを知る事は自分の保健の上から必要であるやうに、平常の自分の血壓を知ることは肝要なことです。といふのもこの血壓はその人の職業によつてもまた精神狀態によつても、榮養狀態によつても多少異なつてゐるものだからで、自分の最も體の調子の良い時にこの血壓を計つて置くことであります大體において二十歳の健康男子の血壓は一二〇ミリであります。女子は同じ年齡の男子よりも常に一〇ミリ位平均血壓は低いものであります。血壓は年齡と共に血管が硬化して行きますので自然高くなつて行きます。勿論血壓を高める原因は動脈硬化ばかりでありません。精神の過激な疲勞不眠不休、氣候の急激な寒冷過度に熱い入浴など大いに

關係

して來ますが、動脈硬化はその中でも一番主なものであります。動脈硬化の原因は過度の飲酒、その他から來るものであります。動脈が硬化すれば血管に彈力がなくなるので非常にもろく破れやすくなります。特に腦溢血は命取りのもので最も注意をしなければなりません、昨今のやうに氣候の急變な時に腦溢血で倒れる者が多いのは氣候の急變で血壓が高くなります。この時健康な血管ならば良いのですが、この時動脈硬化などで血管がもろかつたならば破れる恐れは十分にある譯です。血壓の高い人は入浴の際特に注意して體を徐々に溫めることを忘れてはなりません血壓は一歳を增す毎に一ミリを加へて行くもので、健康な二十歳の男子の平均血壓が一二〇ミリでこれから計算して行けばその年齡の健康血壓の數がわかりますが、中年以上は大體年齡に九十を加へた數がその人の血壓です。その健康標準血壓と現在の血壓を比較すれば、自分の

血壓

は高いか高くないかゞ判斷出來る譯です。血壓が高いことがわかれば徹底してこれを治療することです。先づ肉體的、精神的過勞を避けること、酒、煙草を愼み、特に安靜にして肉食をせぬこと、刺戟性の食物をとらぬこと、野菜食をし便通を良くし適當な運動と良く睡眠を取ることであります。

日銀の窓から覗く
金の總動員
大判と小判がざく／＼

先頃から官民擧げての金獻運動は國民の愛國的熱情をかり立てゝ、日本銀行に、造幣局に、都下各新聞社にと陸續として金製品が持ち込まれてゐる。殊に日銀の所謂買戻條件付金製品買入は大成功をおさめ準國寶の美術品などの山を築いてゐる。これは日銀で買入れるのであるが

鑄潰すのではなく、原型のまゝ保存して、事變が終つて二年經つと元値で買戻せる條件になつてゐるので、七月十五日から申込を開始した日銀は毎日押すな／＼の盛況を呈した爲に九月十四日の締切日を延期するといふ愛國金賦風景を現出してゐる。これらの中の大物を日銀の窓口から拾つてみやう。

●先づ珍らしいところでは水戸烈公愛用の紫雪金の藥研である。これは直徑六寸餘、厚さ二寸程の龍の彫刻のついた圓盤で、上に鎖がついてゐる。大きなものでは酒問屋柴田幸三郎氏が持ち込んだ直徑三尺三寸五分、高さ二尺五寸、總重量七貫餘、時價七萬圓といふ巨大な黄金釜がある。これは

先代の柴田氏が明治四十年頃、酒の火入れ用として作らせたものであつて、東郷元帥の筆で「太平釜」の銘があり、重野安繹氏の書が刻してある。津村重舍氏からは一貫三百匁もある金の茶釜、根津嘉一郎氏からは直徑二尺もある金の鍋、三井十一家からは夫々一貫餘の盛花用水盤が十二個、他の小物とりまぜ數十萬圓と云ふ豪盛さである。ごく最近では、薩摩高紹伯から高さ七寸餘の茶釜のついた二十金の茶道具一式、目方約三貫五百匁、地金値段三萬數千圓の品々が持ち込まれた。これ等愛國の結晶は驚くなかれ九萬數千箇、係員が保存のための木箱へのつめこみに夜も晝もつききりだといふのもあながち嘘とは思へない。中でも大判は數知れず、さる大名華族家からは新井白石頃の

良質な享保大判が六十枚持ちこまれてゐる。これは一枚が地金値段で五百餘圓といふ。その他珍らしいのでは小判以前のヒル金と稱するヒルの型の小判大の金貨もあり、また秀吉が朝鮮征伐の後に、功のあつた家臣に與へたといふ長さ七、八寸の金の板もある。その表には「依戰功與之勿作尋常費文祿〇年」と刻してある。某名家傳來の家寶である。故に大判小判にしてもまだ世に出たこともない珍品多く萬一これらが世に出たら古錢市場の相場が大變動するであらうとの專らの評判である。

感冒を引かない
お風呂の入り方
病人にはこれだけの心得

寒い朝など、血液の循環が平調に復さぬ前に、ツマリゆでた蝦のやうなまつかな體で外氣に觸れることは考へものである。壯健のものなら、それ程の影響も受けないが、虚弱の者とか病氣あがりの者は、外氣の急變によつてすぐ感冒をひく、ホンの瞬間にひくのである。體の弱い人は入浴後疲勞の回復するまで安靜にしてゐる必要がある。病氣あがりの人などは自宅に風呂がないかぎり

寢しなに入浴する方が危險がない。一體入浴の目的には二通りあつてたゞ皮膚を清淨にするのと、溫熱によつて全身の發汗を促すのとある後者はいふまでもなく理學的の療法に利用せられるものであつて、神經痛であるとかリヨーマチスのやうな病氣をなほすのが目的である。この場合、入浴中發汗させるばかりでなく、更に浴後毛布などに身體をつゝんでも一度

發汗を促して、一時間位安靜の狀態におく、勿論入浴の效果は體を清潔にするばかりでなく血液の循環を盛んにして體の新陳代謝をすゝめまた體內の疲勞素を除去する入浴の時期は普通からいふと一日の勤勞を終つた夕刻になすべきであるが、健康を尊ぶ人が、早朝冷水浴をするやうに早朝入浴をすることも面白い。朝湯も規則的に行つて習慣になればさう危險もない。湯の溫度は、西洋人なら攝氏三十九度から四十度であるが熱湯ずきの

日本人だと普通四十一度から四十二度である。一體人間はどれ位の熱い湯に入れるかといふに、だん／＼慣らして四十九度位までの湯に一分三十秒間入つてゐられる。それから上は非常に僅かづゝ進んで五十一度まではいける。つまりグラ／＼煮えたつた熱湯一合と氷水一合を合したものゝ熱さが、人間の堪へられる（一分間半）極致である。尚入浴してよくないものは循環系統に病氣のあるもの、例へば腎臓病患者などでこの種の人は熱湯に入つたり、永湯をさけて靜かに入浴して皮膚の清淨を保つ程度のものがよい。

副作用や害の無い
催眠劑の用法

この頃催眠劑を常用に使ふ人がひどく多くなりましたが、これは大變考ふべきことです催眠劑を用ひつけると、習慣となつて、用ひなければどうしても安眠が出來ないやうになります。ところが大多數の催眠劑は、飲みつゞけるといつとなく働きが鈍つて來るので、自然量を增さねばならなくなる。終には色々の副作用や、アルコール慢性中毒の場合のやうに、身體にいろんな故障を起して來ます。だから催眠劑を用ひる場合には、どんな風に使ふと一番利目があり、また副作用や習慣作用を豫防することが出來るか一通り心得ておく必要があります

われ／＼が用ひる各種の催眠劑は、それ／＼化學構造が異つてをり、また藥理的の上からも一つ／＼藥の働く役目が異つてをります。だから催眠劑を最も効目あるやうに使ふには、各種の催眠劑を色々に使ひ分けることが必要で、それには或は系列の違つたものを交互に用ひたり、或は二種又はそれ以上を適當に混ぜて使ふがよい。かうすれば副作用も減り、慢性中毒に陷る危險も大いに輕くなります。便宜上化學構造上からみた一般催眠劑の分類を記載すると

▲溴鹽素含有のもの＝1、抱水クロラール系 2、學名ブロムワルリル尿素（市販品カルモチン、ブロバリン、ブロムナール等） 3、學名ブロムヂエチールアセチール尿素（市販品アダリン、ドルミン、イソミン等）
▲スルフオナール系
▲アルデヒード及びケトン系（例へばパラアルデヒード）
▲鹽素を含むウレタン系（例へばヴオルンタール）
▲バルビツール酸系（例へばヴエロナール、ルミナール、チアール等）

などがありますが、何にしても一番危險なことは、素人が自分勝手にいゝ加減に取捨てすることですから、もし催眠劑を用ひたいと思ふ方は、とにかく一應は醫師に御相談なさらなければいけません。

コロチャン ㉗ 結婚ソノ日

ヨウブルクンシッカリタノムゾ
ヤツブルダ
ニゲロ／＼
ニゲルトハヒキヤウダマテツ
オツカケテイツタキリカヘツテコナイヨ
アツカヘツテキタヨヘンナモノクワエテ
コレ、ニンゲンノホネダヨキツトアイツラタベテシマツタノダゼ
ナニイツテンダイニクヤノマヘデヒロツタブタノホネダヨ

健康相談
過勞から月經閉止

（問）私は今年二十一才の人妻で康德三年二月頃現在の夫と結婚致しましたが、結婚後約數月間に於て夫が突然重病に罹り私は一般の看護に盡力したばかりでなく、尚は過度な心配をした爲か、月經が止まり體が極度に衰弱致しました常に寒さを感じ或時ひどく熱の出る時もあります。何日も漢醫の治療を受けましたが一寸も治りません。誠に恐れ入りますが良い治療方法を御教へ下さいませんか。（氷　眞）

（答）この文面だけ讀んで良い治療法をお答へするのは全く不可能事です。然し出來るだけこの文面の中から診斷の根據となる點を探し出して見ます。先づ過勞があつてその後極度の衰弱感を訴ふる樣になり、更に月經が閉止した、毎日惡感がある。時に相當度の發熱がある。以上の數項から想像するに或ひは結核性の疾患があるのではないかと先づ第一に想像されます。月經の閉止も若し姙娠によるものでなければ結核性疾患に屢々伴ふ現象として説明する事が出來ます。それで最善の方法は一日も早く内科專門醫の診察を受け其治療を受ける事であります。（回答者　新京特別市立醫院産婦人科長　醫學博士　末吉彌吉）

食鹽水が一番
エンボツなぞは飲み込むとお腹をこはし易い

子供と含嗽

子供に含嗽をさせるものとしては食鹽水が一番理想的です。これは間違つて飲み込んでも毒になりませんから最初薄目の食鹽水で外出から歸つてきたときや就寢前に含嗽する習慣をつけることが大切です。含嗽の藥にもいろ／＼ありますが、飲み込んだやうな場合惡性腎臓炎や口內炎又は消化器系統の病氣を起すことがあつて感心しません。

昔はエンボツの含嗽が行はれてゐましたがさういふ點から最近は子供には適しません。オキシフルの含嗽も濃さを誤るといけないしホーサン水の含嗽も飲みこむと腹をこはすやうなことがあつて面白くないのです。やはり食鹽水を二％位の濃さにして含嗽させるのが一番です。子供が病氣でないとき豫防のために含嗽をさせるときは單に食鹽水だけでなく番茶の中に食鹽水をまぜて含嗽をさせるやうにすれば子供は含嗽を嫌に思ふことがないのです。病氣してゐる子供の含嗽には食鹽水の中にグリセリン一％とトリパフラビン〇・一％を入れたものを使用しますと大變効果的です。

含嗽の必要な子供の病氣としてはハシカ、水痘、猩紅熱、ジフテリア、流行性腦膜炎、百日咳カンジーナ、咽喉カタルなどがありますが、含嗽をしてをればかういふ病氣の豫防になるばかりでなく治療にもなるのです。

冬になりますとどうしても咽喉が冒され易いしその結果咽喉カタルになるのですがそれを防ぐ意味で含嗽を習慣づけることが絶對に必要です。

ラヂオ
けふの番組
【M・T・G・Y新京放送局】廿三日水曜日

○新嘗祭 七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ

○……朝……○

七、二〇ニュース
七、五〇朝の音樂
一、オーボ獨奏　レホン・グーセンス　A白鳥　B純な告白
二、ハープ獨奏　ラスキーネ　Aハープの爲の小行進曲（斥候）　Bハープの爲の練習曲（狂想曲）
三、バラライカ獨奏　イグナティエフ　Aクアヴィアーク　B圓舞曲
四、管絃樂　ニューヨークフィルハーモニック管絃樂團　セビリアの理髮師の序曲
八、二〇氣象通報
九、三〇（東京）子供の時間　うたのおけいこ　僕の朝、晝、晩　サトウハチロー作詞　細谷一郎作曲
一〇、〇〇（名古屋）講演　惟神の道　平井美奈子
一一、五〇（東京）經濟市況　木村春太郎
一一、五九（東京）時報

○……晝……○

〇、〇一（奉天）ロシア歌曲と歌劇　獨唱　ポドレゾツ　ピアノ伴奏　コルガノフ
一、我れかろやかに花に觸る　キュイ作曲
二、アリア「歌劇アフリカの女より」　メイベル作曲
三、君を待ちて　ラフマニノフ作曲
四、アリア「歌劇ジョコンダーより」　ポンチエロ作曲
五、アリア「歌劇ジプシーより」　ルビンシタイン作曲
六、アリア「歌劇人魚より」　ダルゴムスキー作曲
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇〇（東京）音樂（レコード）大衆歌レコードコンクール入選盤
一、一〇（東京）ラヂオコメディ　朗かな祭日　伊馬鵜平作
一、四〇（東京）琵琶　別れの國歌　伴奏　東京放送管絃樂團　日暮里子
二、〇〇（東京）新邦樂　組曲みのり　山田抄太郎作曲　西田長祐　山田抄太郎　新邦樂研究會
二、三〇俚謠リレー　（熊本）熊本縣築地納樂　築地村有志　（松江）島根縣佐陀神能　佐陀神能　（大阪）春日田樂　春日舞樂保存會　（名古屋）愛知縣清洲町奉耕者　穀御栗摘唄　新嘗祭供御獻
四、〇〇（東京）ニュース　氣象通報・ニュース

○……夜……○

六、〇〇（名古屋）子供の時間　世界名作童話アルバム（八）笑はれ親子＝イソップ物語より＝　脚色並演出　金の城こども會
六、二〇（東京）コドモの新聞　關屋五十二
六、二五講演　新京稅關の話　上加世田成法
七、〇〇（東京）ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）傷病將士慰問の夕　＝陸軍病院世田ケ谷分院より中繼＝
漫談　活動大寫眞　牧野周一
講談　大石瀬左衛門　神田伯治
漫才　眞似づくし　北條惠美子　出雲友衛
浪花節　義憤の太刀風　木村忠衛
歌謠曲　指揮　佐々木俊一　伴奏　東京放送管絃樂團　德山璉
（一）イ、護れ青空　ロ、東亞の新天地　ハ、大陸行進曲
（二）（イ）日の丸列車　（ロ）夜の霧　（ハ）當世ぶし　（ニ）伊那ぶし　三味線　靜子　市丸
九、三九（東京）時報、ニュース、氣象通報、ニュース　告知事項、明日の番組
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間

學藝

渡滿日程 (6)

河利致

三、山彦 (二)

『何んです。吉武君……』彼はニコ／＼顔で吉武に答へた。

『先生は何時お嫁さんを貰ふんだ。貰ふなら甲府の女がいいや。甲府にゃ綺麗な人が澤山ゐるつてよ。あんなのは不可ねえ。』

吉武は體をひらりと前の方に交はすと、鐘つき御堂の下の方に、草むしりをしてゐる山家娘の野良姿を指さしてかう言つた。先生も、生徒もその方向に矢のやうに視線を放つた。百姓娘が四、五人、御堂の崖下に續いてゐる麥畑の中で、草取りをしてゐた。

『吉武君!』

彼は、吉武の直ぐそばに近づいて、吉武の肩に手をかけるなり。『そんな質問はいけないんですよ。みんな向ふの山の麓にある甲府の盆地を眺めてゐる時に、君一人が反對にあれをみて、その上に、先生を冷かすなんて、生徒は生徒らしくしなくちや駄目ですよと。』その不心得を諭した。

『吉武は馬鹿だな。先生をからかつてゐる。子供がお嫁さんの話を持ちだすなんて、可笑しい奴だ。』

男の生徒たちは、わい／＼吉武を攻撃した。女の生徒たちはどつと笑つた。

『何にが可笑しいんだ。この間、植草先生はお嫁さんに行つてしまつたぢやねえか。今度は種田先生が、お嫁さんを貰ふ番だよ。』

『馬鹿野郎。生徒がそんなこと言ふもんぢやねえ。』

『どうしてだよ。いいぢやねえか。』

『いけないよ。いけないて言へばいけないんだ。』

吉武と生徒の多くは口先を尖がらして口論を始めてしまつた。

『みんな言ひ爭ひを止めなさい。そんなことどつちだつていい。さあ、お辨當を開いて喰べよう。吉武君はお辨當をどうしたんですか? 持つてゐぬやうだが……』

『喰べちやつた。腹が減つたから先刻、山を登りがけに喰べちやつた。』

『腹が赤、空いてきたでせう。此方に來給へ、さあ、これをあがりなさい。』

彼と吉武とは脚を同じ方向に差し伸ばし、他の生徒たちは、彼を中心として胡座をかいた。舌鼓をうつ音が、靜なる御堂の前にも、裏の方の松林にも響きはじめた。

『先生! 水を汲みにいつてもいゝですか!』

『谿の方にいつちや不可ない。この直ぐ下の方に澤があるから、其處にお出で。一人でなく、四、五人一群になつてね。』

『ハイ。解かりました。君ちやんも、光つちやんも一緒に行かない? 行からや、早く、ね、早くつてば。』

女生徒は、先生の言ひつけ通り、一組を作つて澤のある方に下りていつた。

『もう直にお晝の鐘がなるから、みんなは一分間の默禱を、山の神樣のために、そして今日のお互ひの健康のためにするんですよ。喰べ切れなかつた者は、默禱が濟んでからにすること。北村さんは水汲みにいつてゐた人たちに、このことをお傳へすること。』

彼は、毎日正午になると、生徒と一諸に眼を閉ぢて、神への感謝を行つてきた。今日は村々に正午を傳へる、西山の御堂の前に來てゐるので、一分間の默禱も、大變に意義あるものと彼は思つた。

生徒たちにしても、毎日聞く鐘の音が、今此處で、一番早く、一番大きく、一番強く聞かれるといふので、一番尊く、一番淸く感じられた。

赤い梅干のお辨當、みんな揃つてこしらへて來た日の丸辨當に、樂しく腹をつくつた生徒たちが、これから一分間の默禱をするんだ、といふ時は玆に一つの事件が突發してしまつた。仲間から嫌はれ者となつてゐる、吉武が不意に何處かに、姿を消してしまつたことである。

『吉武君が何處に行つたか知つてゐる者!!』

彼は生徒を見廻はし乍ら、たづねた。

『……………』

生徒たちは、ガヤ／＼し始めたが、誰一人としてそれを言はなかつた。彼は、それだけに暗い不安を感じてきた。

『みんな知らないんだね』

『……………』

『ぢや仕方ない。みんなで一諸に吉武君を搜さう。一つ注意して置くが、決して一人一人となつて危い處に行かぬこと。解かりましたね。』

『ハイ』『ハイ』『ハイ』『ハイ』

彼は、御堂の石垣に立つて大聲で、吉武! 吉武! と呼んでみたが、聞えるものはあたりの山々から響いてくる山彦のたより無い返事たけだつた。生徒たちは氣味が善いと思つてゐたらうが、彼にとつては的を刺す慘忍の針のやうに、吉武の行方不明を感じた。生徒たちは面白半分で吉武を呼んだ。而し、彼は、濁流に呑まれて押し流されて行く菩子を、狂人となつて上手から下の方へ／＼と喚きよろめいて行く母親のそれと同じであつた。

書架

△モダン滿洲(十一月號)「關東軍報道班中島大尉の「戰ひはこれからである」は歷史的な漢口陷落後の我國內外の情勢、國民の覺悟を說く、其他藤山一雄「彌榮村のS家のこと」島康成「江南の秋」牧野滿男「映畫音噺」郷風「麗娜の初夜」日高昇「兄の戰死」奧一「大陸の花瓣」等(新京祝町二ノ四、モダン滿洲社、四十錢)

△東亞有畜農業(十一月)井口賢三「滿洲に於ける畜牛と緬羊」その他の研究(東京市京橋區寶町一ノ三、日本畜產研究會、廿五錢)

△石油事業の根本的革新(東京市麴町區內幸町二ノ八、燃料國策研究會、非賣品)

△大連商工會議所々報(十一月十五日號)(大連商工會議所、十錢)

△精軍(十月二十九日號)武漢陷落專刊(治安部調査課)

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

强く一つつねる (中)

許欽文・作　川內堯・譯

「さうだ、僕はこれまで嘘を吐かなかつた、しかしそれは嘘を言ふ必要がなかつたからだ、僕が君を好きになつた時には何でも打明けて言ふことが出來た、嘘を言ふ必要はなかつたのだ、嘘を言ふつてのはやむを得ずしてなのだ、今度は全く仕方がなかつたのだ考へて見給へ、若しさうあれに嘘を言ふのでなかつたら、どうしてあれに接近出來たらう?」

「あんたどうしてもあの人に接近したかつたの?」

高女史は興奮して來てまたびつくりしたやうに言つた。

「あんたいまさつき、あの人にはこれといつて好い所なんかないと言つたぢやないの、どうしてさうあの人を追ひ掛けたの、あの人に好い所がないつてのは私を騙すためだつたの?」

「いや、僕は君を騙さうなんてちつとも考へてはゐないのだ、さつき言つたのはみんな本當の事なのだ、君と比較したら、あれは本當に少しも好くはないよ、しかしあれにはは地味でゐて人を動かす所があるんだ、背漢! みんなすつかり君に話してしまはう、孫元貞、僕がはじめてあの娘を見た時には少しも綺麗だなどとは思はなかつた、唇はあんなに突き出てゐるし、頭髪はあんなに蓬々とさせてゐる、身體だつて何處もいゝ所はない新しく來た同僚はさういふ風だつた、大いに失望したのだつた! しかし、あれは處女だつた、處女には處女の趣がある、處女には處女の香りがある、これは君たち同性ではあまり感じないだらう、たが僕たち男は遠くから見ただけでもう心が躍つて來るのだ、ちよつとでもその香を嗅ぐと、全身が或る感じを持つんだ、すべての細胞が震へるやうに思ふんだ、斯うしてのつぴきならずあれに注意するやうになつた、それからだん／＼—全くだん／＼とだ、實際は一日か二日かでの事だつたが、彼女の印象は好い方に變つたのだ、最初はその兩の脚からだつた、あれの兩脚はそれ程すつきりしてゐた、きれいだつた、彈力性に富んでゐた、流動性にも富んでゐた、また愉しい趣きにも富んでゐた、その實すべて處女の脚つてものは大ていさうなのだ、彼女も處女だつた、それに接觸する機會が多かつたといふだけなのだ。それから彼女のふつくらとした口許も別に醜くはないやうに思へて來た、その尖つた唇が趣きあるものに思はれて來た、この娘は本來天眞で可愛い娘なのだ、さう思はれて來た、そしてその娘が好きになつたのだ、あゝ! そして到頭—」

「そして到頭催眠藥を澤山呑んだつてわけなのね、その唇が自分のものとならなかつたものだから生命まで棄ててしまはうとしたのね!」

「いやさういふわけでもないんだ!」

「だつたら何故だつたの、何故そんなに催眠藥を呑んだりしたの? 若し早く見付からなかつたら、早く手當が出來なかつたら、命なんてもうなかつたんだわ!」

「僕はどうにもならなくなつたから、あれを騙したのだし君にも背いたと考へてね」

「私に背いたつてことがそんなに大事件なの? やつぱりあの人のためなんでせう」

「だが僕はやはり君なしにはやつて行けないのだ! 僕と君との關係をたとへて言つたら衣服なのだ、飯なのだ、家なのだ、あの娘との關係はまあ庭の草と言つたものなのだ。草花を見てゐるだけでは生きて行けない、衣食住の君があつてはじめて草花たるあの娘が欲しくなつたのだ、何故なら問題の檢討や、事業での協力や。精神的理解ではどうしても君が必要なのだ。だが僕があれに惚れ込んでゐた時には何が何だか判らなくなつてただあれさへゐたら無上の幸福だと思へた、あれを去つたら生活の意義が失はれるやうに思へた、だからどんな事でももして、どんなでたらめでも言つたのだ。それから君とぶつつかつて、あれは君に僕と離婚する意思なんかないことを知つた、僕はもうあれと話をする餘地が無くなつた、僕には君がこんなに僕を理解して呉れやうとは思はれなかつた、もとのやうな仲になれるとは思へなかつた、もう君に合はせる顔がないと思つた、」

「でも私がそんなにあなたを責めてゐるつてことが知られたら、あなたにそれからの事を止めて頂いたわ、あんたがそれ程だとは思はながつたの私は幾らか後悔してゐるわ、私はあなたを病院に送り屆ける時、だまつて祈つてゐたのあなたが孫元貞と一緒になつたらいゝ、私はただそれを見てゐたらいゝ、さう思つてゐたの!」

「今もさう思つてゐるのかね?」

「今はもう承知しないわ、あんたどう思ふ?」

「いや、もうあれは僕から遠くに離れてしまつたのだ!」

「でも、娘は一人去つても又すぐやつて來るわ、私たち何とかしなくちやいけないわ、そんな娘に工作しなくちやいけないわ、娘の同僚はみなきれいな脚を持つてゐるでせう」

「そして孫元貞の二の舞をしてはいけないわ」

句帖より

坂喜十

嗚呼英靈　三句

遺骨還る路淨らけく秋日射し

遺骨還る秋午後四時の日射かな

遺骨還る列肅々と秋日浴び

西公園　三句

落葉々々遠く機銃の音きこゆ

園小春即ち蜻蛉飛べりけり

滿人親子よろこびメリーゴーランドの秋

バリゲキ欄

眼曇れるか 佐々木勝造

—學藝欄批評はその任でない—

佐々木勝造が『モダン滿洲』に十月から新聞學藝欄展望なるものを書いてゐる。先づ堂々本名を名乘つて、この精力を要する仕事を擔當してゐる彼の勇氣は賞めて置かう

だが彼の言ひ分を見てゐると、少からずその眼は曇つてゐるのではないかと思へて來るのである。個人的な好惡といふことは誰にも免れぬところだから恕して置くとう彼の價値判斷の仕方には、對象の本當の內容を檢討する前に、對象の舞台とか、筆者のレッテルとかによつてその筆を大いに左右されてゐると思へる節々がある。これは困つた批評家である

とぎれとぎれの或る舞台を巧みにルネッサンスといふやうな言葉で飾り上げたり、誰しもが「依然として光つてゐる」なぞとは思つてゐない或る匿名短評欄を彼一人盲目的に持ち上げたり、既に十一月號に於いて馬脚は露はれてゐるのである。それに小說、詩の批評なら兎も角文化理論の領域に於いてどれだけの批評腕の持ち主であるのか、彼の過去の仕事は何らそれに回答を與へてゐないのである、自分の出場を間違へた役者、この欄に現はれた佐々木への烙印はそれである、よろしく叩頭して退き下がるべきであらう。(斬秋風)

食慾の秋だが偏食には御注意

—特に脂つ濃い食物を好む方はヴイタミンAが是非必要です—

秋空一碧、涼風も肌に快よく、所謂天高く馬肥ゆるの季節です。爽涼の大氣は心身を蘇らせ、食慾は日増しに旺盛になつて、殘暑の疲勞も段々回復して行きます。秋こそ健康充實の秋、體位向上を目差して驀進すべき時です。そして來るべき冬に備へて、體力の蓄積を行ふべき時です。

けれども單に食慾が進む丈で體力が旺盛になるか、榮養が充實するかと申しますと頗る疑問です。食慾の進む時こそ警戒すべきは偏食です。好きな物ばかり食べてゐると榮養が偏よつて、美食し乍ら榮養不良に陷ることがあります。

これでは健康增進どころか、却つて體位が低下し、抵抗力が減退して、感冒や結核と仲よしになり兼ねないのです。虚弱者や虚弱兒童の大半が偏食から來る榮養の缺陷に原因してゐる事實を考へて見て下さい。

特に之からは脂濃い食物が多くなりますので、脂肪の新陳代謝に最も必要なヴイタミンAが大切で、

先づ 脂肪を過食してヴイタミンAが足りないと種々の障害が起ります。過剩脂肪が沈着して、所謂醜い脂肪肥りになり易いのです。また血管に脂肪がついて、心臟が弱つたり、動脈が硬化したり、血壓の異常亢進を來します。肥つた人に腦溢血が多いのはこの爲です。

更に血液がアチドージス(酸性化)になる爲に全身が倦怠く、頭重、頭痛持になつたり、又ひどい脂顏に惱まされたり、若禿げを招く虞れがあります。

このやうな譯で、秋から冬にかけては身體の保溫の爲にも暑い時より脂肪が必要ですが、同時に、必ず豐富にヴイタミンAを攝らないと、健康の正常を保つことは不可能であります。

勿論 脂肪は身體の爲に大に必要な榮養で、之がヴイタミンAによつて正しく新陳代謝されますと、極めて有意義に利用され、健康充實に役立つのであります。ヴイタミンAは脂肪の新陳代謝を司るばかりでなくそれ自身、細菌に對する抵抗力を增し、呼吸器を强化する作用があり、感冒や肺炎の豫防に關係の深い榮養ですから、今から脂肪と併行して補へば正に一石二鳥です。この大切なヴイタミンAの最も簡單で效果的な給源として賞用されてゐるのが、理化學研究所創製の「理研ヴイタミン」であります。

理研 ヴイタミンは世界十一ケ國政府の特許製法で完成された純粹のヴイタミンAとDの榮養劑で、僅かに豆粒大の一球中に七七〇〇國際單位のヴイタミンAと之に準ずる濃厚なヴイタミンDを含有して居ります。

七七〇〇單位のヴイタミンAと言ひますと、牛乳なら一升四合、鷄卵なら二十五個、バターなら三分の一ポンド分に含まれるヴイタミンAに匹敵します。流石に理化學研究所の製品だけあつて、豆粒大の「理研ヴイタミン」一球の力價がいかに素晴らしいものであるかが、どなたにもお解りになる筈です。

然も この驚くべきヴイタミンAと、更にヴイタミンDが、消化の良い、副作用のない無味無臭のグロビユール球入となつて居り、何人も容易く簡單にヴイタミンADを豐富に補給し得られるのです。內容が濃厚なので服用量は一日僅かに一球乃至二球で充分であり、ヴイタミンAD獨自の强壯作用によつて、脂肪は正しく新陳代謝して偏食の害は除かれ、呼吸器は丈夫になり、榮養は身につき、體力も旺盛になるといふ風に、刮目すべき效果が期待されるのであります。食慾の秋、偏食の害を防ぐ爲に、又來るべき寒冷に對する抵抗力を充實する爲に、「理研ヴイタミン」の常用が推奬されます。

尙、理研ヴイタミンは四十球、百球、五百球、千球入の四種あり。婦人子供には小粒製品あり五十球壹圓三十錢、百球貳圓五十錢、藥店にあり。總代理店東京大阪株式會社玉置商店(振替東京七二番)

榮養の不足はまづ目に來る

☆…身體が疲れると視力がボンヤリして來ます。これは勞働をする人などでよく鳥眼に罹る人があるのを見れば判ります。身體を使へば使ふほど榮養が消費され、榮養の不足はテキメンに眼に徵へるからです。

☆…殊にヴイタミンAが不足すると忽ち眼が惡るくなります。鳥眼や疳眼や慢性の角膜炎は大抵ヴイタミンAが足りないからです。眼の異常は榮養不良の前觸れだと言はれるのはこの意味で正しいのです。このやうな人に最も推賞されるのが「理研ヴイタミン」で、眼の疲れ易い人眼性の弱い人等に大變よい。

一家揃つて體位の向上を!

理想的な家庭の健康化

家族に一人でも病人があれば一家全體が暗くなります。一家に一人でも身體の弱い者があれば家族全體の苦勞の種となります。健康の理想は一家に病人や虚弱者のないことでないでせうか、親子揃つて丈夫で、朗かであること程世にも愉しい風景はありません

○

近頃斯うした一家の健康化を目標に「理研ヴイタミン」を愛用される家庭が大變殖えて參りました。理研ヴイタミンは純ヴイタミンAとDの榮養劑で、之を常用しますと、風邪や結核に罹らなくなり、罹つても輕るく濟み、秋から冬にかけて家庭に病人が少くなるからです。

○

また日光や新鮮な食物が不足の都會生活者にはこのヴイタミンAとDが大變必要で、殊に細かい仕事で眼を過勞させる人、激しい勞働で身體を疲勞させる人、姙產婦、虚弱なお子樣などはどうしてもヴイタミンAとDが餘計に必要で、之を補ふ意味からも「理研ヴイタミン」の常用は大變效果的だからであります。

○

小粒でのみ易く、消化の良いグロビユール球入りで、食卓に一瓶を備へて置けば、お子樣も御老人も揃つて服用出來ますので、一家の健康化が實現される譯です。體位向上の目的に適はしい有效なプランとして注目されて居ります。

身體の弱い人 呼吸器を丈夫に

秋は健康增進の絶好期!

冬になると風邪をひき易い、ひくと長引く、肺炎になり易い、喉や氣管支が弱く、時々微熱が出たり、寢汗をかく……さう言つた呼吸器の弱い人は、秋の陽氣のよい今の裡に、呼吸器を丈夫にして置かなくてはなりません。と言ふのは今が、身體を丈夫に、抵抗力を強める一番よい時機だからです。

◇榮養の充實

呼吸器を强壯にするには榮養を充分に攝り、身體を鍛へて置くことが肝要ですが、就中、抵抗力に關係深いヴイタミンAとDを補給して、皮膚と粘膜を强め、病菌に對する防禦力を培ふことが大切なことです。

アメリカの或る會社の實驗では全職工を二群に分け、ヴイタミンA・Dの效果を試した處、與へた組は風邪による休業者が與へぬ組の半分で、而も肺炎にまで惡化したものは殆どなかつたとの事です。この例を見ても判るやうに、ヴイタミンADを補ふと呼吸器の抵抗力が强化され、風邪をひかなくなり、肺炎に罹る人が少いのです。延いては結核や肋膜炎の豫防にも大變有效な譯です。

◇この效果!

「理研ヴイタミン」はこのやうな目的に最も實用される純ヴイタミンAとDの榮養劑です。豆粒大の小粒の中に皮膚や粘膜を丈夫にするヴイタミンAと、紫外線を浴びるのと同樣の效目あるヴイタミンDが豐富に含まれてゐます。

服み易く、消化が良く、ヴイタミンの效力を確實に保護するグロビユール球入りで、胃腸を害せず、醜くなく、何人も容易く服用することが出來ます。

一球中には牛乳一升四合又は鷄卵二十五ケ分のヴイタミンAに匹敵する力價があり、ほんの一日一二球宛服めば、ヴイタミンの作用で呼吸器の粘膜、鼻、咽喉、氣管支、肺などの上皮細胞が丈夫になり、感冒菌や結核菌が侵入してもすぐに之を撥ね返すだけの强い力が培はれます。冬になつてからより今の裡から服んで置けば一層效目があります。(一圓卅錢より)

大感謝！讀者よく大激増！
日本一の婦人雜誌
婦人倶樂部
十二月號
二大實用附錄贈呈
これこそ！良き娘を作り・良き母を作る理想の婦人雜誌と大評判！
各方面の名士・名流婦人擧って御推奬！見逃したら全く御婦人の恥です
第一別冊大附錄
實用防寒毛糸編物
温かで、經濟で、衛生的の實用型發表！特に子供もの豊富、出征兵士慰問用編物もあって大人氣！
毛糸編物日本一「婦人倶樂部」が、特に新工夫の時局にぴったり合ふ實用大附錄！特に子供ものが多いので大評判！編み方が簡單で初心者もスグ出來るので大歡迎
第二別冊大附錄
冬の子供の病氣一切の手當法
この附錄一冊あればお母様方大安心!!
▲結婚前に知って置きたいこと教へて置きたいこと座談會
▲夫の留守勝の家庭の子供の導き方座談會
▲悲劇に泣かねばならぬ女性…菊池寛
▲古シャツ・古ワイシャツ利用の子供の下着九種
血は燃ゆる漢口の大攻略戦 片岡鐵兵従軍通信
熱血熱涙の大特輯發表 吉川英治従軍感激譜
▲婦人倶樂部は益々大發展！ 吉岡彌生
▲事變以來婦人倶樂部に感服 松井文子
▲婦人倶樂部は私の相談相手 氏家壽子
▲圓滿御夫婦戦時下の生活振り拝見
誰も知らない外出時のお作法心得畫報
▲五人の遺兒を將校に育上げた天晴れ軍國の母物語
▲銃後報國の赤誠に輝く日本一の町全村を訪ねて
▲十九醫學博士の感冒撃退法
▲職業婦人と竹内茂代博士の冬の衛生問答
▲娘の婚期を逃さぬ母の心得十ヶ條
美容大特輯 評判の方々が實行してゐる美の奥の手公開
お料理
▲榮養滿點…健康大豆料理色々
▲誰でも大歡迎…お手輕井料理十種
▲風變りで美味しい郷土自慢の名物料理
傑作讀切小説
運命の父と娘 女性の戦ひ 菊池寛
意外の求婚 四季の夢 片岡鐵兵
佳人の復讐 黒潮 川口松太郎
誰の子は あの 涙の責任 竹田敏彦
戀愛大悲劇 春雷 加藤武雄
劍難女難 江戸長恨歌 吉川英治
怖しき秘密 薄化粧 武田麟太郎
美男美女 風車 山本周五郎
純情哀歌 美しき青春 淺原六朗
微笑哄笑 素晴らしき功徳 川原久仁於
大日本雄辯會講談社

第一線のお正月に慰問袋を贈らう
歲末年始の節約でお年玉
國婦、募集運動開始

滿洲國防婦人會では先に東部國境方面に慰問使を派遣して親しく慰問を行つたが、これに依り正勇山事件以來の皇軍の困苦に堪へて奮鬪してゐるを眼のあたり見て感激して互に次の慰問部隊の計畫を行つてゐるも、今回昭和十三年を送るに當つてこれら堅忍持久部隊ともいふべき皇軍及び皇軍と共同して匪賊討伐に當つてゐる國軍に對し慰問袋を贈ることに決定した、即ち歲末新年の祝宴、行事の簡易化を圖り家庭生活の强化を行つてその費用を慰問袋作成に充てることゝして皇軍に贈る分は新年に配布する樣に十二月二十日まで、國軍に贈る分は舊正に配布する樣にそれ以後の分を充てるべく全滿各支部、分會に通知を發したが、この募集運動は各地協和會とも緊密なる連繫をとつて各方面に呼懸け以て多望なる東亞建設の新年を前線の兵士達にも迎へる樣に進んでゐる

日常の小遣錢を節約貯金したものを五十錢國防獻金にしたしと提出同時に銀紙一袋も提出したと現品を二十二日本社へ寄託して來たので直ちにその手續を了した

愛嬢忌明に國防献金
町田知法氏

新京特別市長春大街二〇八新京都市金融合作社聯合會監事町田知法氏は去る十月十九日三女瑞枝さんを亡ひ、二十二日が五七日の忌明に當るので香奠返し等を行ふ筈の處時節柄これを取止め菩提寺本派本願寺別院に供養の寄附を行ひ又金三十圓を國防獻金として追善に資したしと同日本社へ寄託、直ちにその手續をなした

新京陸軍病院へ患者自動車献納
新京飲食店組合の新計畫

二十二日午後本社へ來訪した新京飲食店組合長長崎平治郞同副組合長市川憲治兩氏から新京飲食店組合から新京陸軍病院へ傷病兵輸送自動車獻納の企てについて協力を求むるところあつたが、この企ての發端は同組合の幹部が組合を代表して終始傷病兵の迎送に出るが先頃まで同病院にあつた患者輸送車が姿を消してゐるに氣づき病院當局にたづねたところ、近く補充の途なき事も判明、長崎組合長はあの痛々しい傷病兵を運ぶにバスなどより設備の整つた輸送車に限ると役員會に自動車獻納を諮つたところ全員の大贊成を得たので直ちに實行に移したが、何分にも相當高價なものではあり全組合員に呼びかけ一日も早く目的を貫徹したいと意氣込んでゐる、之より先同組合ではカフエー組合の高射機關銃獻納などもあり兎に角先づ金を集めてといふので十月初旬の役員會の決議に基き組合員に獻金箱を配付してあつたものを蒐集計算したところ四百七十圓七十二錢を得たので直ちに新京金融組合に預金し爾後毎月末に蒐集積立を行ふことになつたさうである、因に同組合員は百數十軒で中には忘れて備付をしなかつたものなどもあり今度集金を得たのは百六十軒分で最高が五十三圓三十八錢、最低六錢といふ記錄を殘してゐる

長崎、市川兩氏は交々語る

まだこの企てが充分組合に徹底せぬ憾みがありますのでこれから吾々大に努力して速かに目的を達成するやう努めます、これもお客さん、店主、從業員と皆さんの協力のもとに始めて良い成績を擧げ得ると信じます飲食代の剩錢の少々でも心掛けて獻金箱に入れるやうにして下されば積りつもつて吾々銃後の赤誠を示す熱度のバロメーターになります

と一台一萬二、三千圓もするのを一台ばかりでなく出來たら何台でも獻納したいと意氣込んでゐた

亡夫追善に恤兵金と寄附
淸水キミ子さん本社へ寄託

市內祝町三丁目十一番地新京競賣所鄉原忠夫氏方同氏妹淸水キミ子さんは去る十月七日哈爾濱專賣署會計主任勤務中亡くなつた夫君巖氏の七七忌が來る二十四日に相當するので香奠がへし等を行ふ筈のところ、時局柄これを取止め關東軍へ恤兵金として五十圓、又元は新京で關東軍に、三年前から哈爾濱に在勤した關係上滿洲國の社會事業へ寄附したしと金五十圓を廿二日本社へ寄託して來たのでそれぐ所定の手續きを了した

津野さん兄弟國防献金

二十二日午前中順天警察署長から去る十五日順天署管內同治街派出所へ市內隆禮路第四代用官舍七七號津野英男氏長男治夫（七つ）さんと次男氏（六つ）さんの二人が出頭

引つ張り凧の明春學校卒業者
特殊會社の採用人員と初任給

今次支那事變も漢口陷落と同時に愈々長期戰の本段階に踏み込んだが、この事變の進展と同時に軍需景氣に煽られ東京はじめ各都市の大學、專門學校、中等學校には日本內地はじめ

滿洲 北支よりの求人殺到して活況を呈し躍進滿洲國の各特殊會社では早くも六月頃より遲くも十一月現在迄には人事課長が東京へ出張し、新卒業生の獲得に骨を折つてゐる、滿洲國內特殊會社の人員ならびに初任給は例年と大差なく僅に電業本社のみ事業の擴張に伴つて人員增加を見せてゐるが、今三、四の特殊會社について調べて見る

△興銀　內地及び滿洲國內の大學、專門學校、中等學校の推薦した新卒業生を採用する筈で人事課員が目下東京、下關に出張して日本側の採用試驗を行ひ合計二三十名採用する、初任給は大學卒本俸七十圓、專門學校六十五圓、中等學校卒四十五圓といふところである

△中銀　こゝも各校推薦者を門司で採用試驗し大學、專門學校、中等學校より總計百五十名採用の豫定で、初任給は興銀と大差ない

△電業　事變の影響を受け業務擴張のため募集人員は例年より多く會社の性質から技術關係に重點を置いてゐるのが特に目立つ、技術事務關係ひつくるめて大學專門學校卒が廿五名、中等學校卒が百六十名で初任給は大學專門學校卒のうち本俸は技術關係八十六圓、事務關係八十圓、中等學校のうち商業學校卒が日給二圓五錢、工業學校卒が二圓十錢で特殊會社のうちでは景氣の良い方であらう

△電々　本年四月各大學專門學校に依賴狀を出し九月末に九州、中國、近畿、中部地方へ本社より人事課長が出張し八十名採用、東京以北は東京出張所にて四十名採用、技術關係は別に二十名採用した、初任給は事務關係が本俸六十五圓前後である

一體に各社では大學、專門學校の卒業生より直ぐ役に立つ中等學校卒業生を歡迎する傾向が濃厚である、なほ手當は大連、奉天、新京、哈爾濱と北へ赴くに從ひ滿鐵なみの率で良くなつてゐるが、新京では大學、專門學校卒業生は

本俸の七割程度で本俸は高給ではないが、月收は百五十圓から二百圓位迄になるわけだ（國通調べ）

兵士ホームにレコード整備

兒玉公園テニスコート跡に堂々三層の建築を以て中央通りの一異彩として去る十二日落成式を擧げた國防會館はその後滿洲飛行協會、鄕軍新京聯合分會は十八日、滿洲國防婦人會は二十一日移轉してそれぞれ事務を開始、滿洲防空協會も近く移轉して陣容を整ふが、映寫機を始め完備した設備で御自慢の兵士ホームには今回滿洲國政府からコロムビヤレコード二台、レコードは「滿洲國々歌」「協和行進曲」始め時局歌三十八枚、落語二十三枚、洋樂十五枚、端唄二十二枚、浪曲二十二枚、長唄八枚、計百二十九枚、レコードケース五個の寄贈があつた、尙會館は一般の使用に應ずるから利用されたいと

兵士ホーム（集會四百名、宴會二百名收容）同日本室（集會四十名、宴會二十名）大會議室（集會六十名、宴會四十名）小會議室（集會二十名）豫備室集會十名

司法代書人の全滿聯合會結成
素質の向上を期す

司法代書人の素質向上に關して司法部及び司法代書人會において種々對策を考究中のところ偶々延吉地方法院管下の滿系司法代書人が故意に冗長に亘る書類を作成して廿數圓（既報廿數萬圓は誤聞につき訂正す）を請求した事實があり、司法部では此程訓令を出して一般代書人に注意を喚起したが、更に全滿司法代書人聯合會の設立を促し審判官との懇談、新法律の說明、質疑應答を行ひこれが萬全を期することゝなつた、すなはち全滿司法代書人は日本人二百四名、滿人三百六十七名、露人一名の五百七十二名に上り、これが認可に當つては所管法院の事件數及び人口狀態を考慮し、特に業者の生活安定を圖つて司法事務遂行に遺憾なきを期してゐるが全滿司法代書人の過半數を占める滿系業者の素質にはなほ遺憾なる點があり、全滿代書人聯合會の結成は意義あるものとみられる、なほ新京法院管下の司法代書人は現在二十數名に達し本年九月代書人會を組織し不當行爲の絕無を期して素質向上を圖つてゐるが、右につき新京司法代書人會副會長八卷淸泰氏は左の如く語る

司法代書人の素質向上に關しては吾々業者として特に注意し、過日も懇談會を開いて協議した次第です、司法部の御希望に俟つべくもなく明年早々に全滿聯合會を結成し、更に一般民衆の利便を計りたいと思つてゐます

三割節約を目標！
綿糸布節約運動　全滿家庭に呼掛く

協和會中央本部の綿糸布の消費節約問題については二十二日午後三時より關東軍、協和會、民生部その他各關係者間に於て協議の結果、滿洲國で毎年多額に輸入してゐる原綿製品類一切は輸入制限に遭ひ國內配給の不圓滑を來し、從つて品不足のため價格が高騰してゐるので政府では國內棉花の增產計畫を樹てる一方、協和會が主催となつて國婦、全國各女學校を通じて積極的に家庭に働きかける外全國の協和會組織、團體によつて綿布の大量消費者である滿人にも大々的宣傳をなし、現在滿洲國で消費してゐる原綿、製品の三割節約を目指して邁進する事となつたが、今後は弘報處でこれが宣傳を一手に引き受け、協和會が中心になつて更に具體的な方策を研究することゝなり、午後四時終了した

日滿郵便貯金一元化
同一通帳が日滿相方て通用
明年四月ごろ實施

滿洲國の郵政儲金通帳をもつて內地郵便局で儲金の拂戾しが出來、日本での郵便貯金通帳をもつて滿洲國の郵政局で自由に貯金の引出しをなし得るといふ日滿郵便貯金の一元化は、在滿日本軍人が內地に歸還する場合にも一々預金を引出す煩雜がなく、また相互の旅行者にとつては危險の防止となり、且つ此制度の實施によつて日本側（關東遞信局）より滿洲國への委託貯金三千五百萬圓は滿洲國郵政に振替へられ日本側貯金の委託による窓口事務の複雜は解消するといふ一石三鳥の結果となり、これが遞信省との打合せの要務を帶びて東上中の郵政總局副局長岡本忠雄氏は滿洲國側原案の諒解を得て二十一日歸京、愈よ明年四月頃より實施の運びとなつた、日本側委託貯金の滿洲國移管その他細部的問題に關してはなほ滿洲國郵政總局と關東局、關東遞信局との間に種々折衝が行はれる筈で各方面から期待されてゐる

第一回學校長會議開催

教育司では新學制實施後における國民高等普通教育の徹底を期し全國八十五男子國民高等學校長を召集、來る廿四日より三日間總務廳講堂で第一回學校長會議を開催するが、日程は次の通り

▽第一日　廿四日午前九時開會　一、開會の辭　二、一同最敬禮　三、詔書捧讀　四、訓詞　五、挨拶　六、指示事項　七、諮問事項

▽第二日　廿五日午前九時開會　一、注意事項　二、希望事項

▽第三日　廿六日午前九時開會　一、質疑事項　二、聽取事項　三、閉會の辭

貨物拔取り一味を逮捕

最近貨物の拔取り掏り替へが續出するので驛警護隊で內偵中のところ廿一日午後九時國際運輸苦力市內日の出町悅來棧止宿丁禮洪（二六）が貨物を拔取つてゐる現場を警護隊員が發見、同隊に引致して取調べたところ拔取り犯人は同人一人のみならず苦力達が徒黨を組んで大々的に拔取りをやつてゐたことが判明した、一味は前記丁禮洪をはじめ何れも同所に止宿する國際運輸苦力陳龍村（二〇）丁克弘（二三）郞純志（二五）孫嘉峯（二〇）宗嘉英（二一）蕭詳發（二三）で荷物を運搬する途中拔取つたり金目の物は掏り取り替りの貨物を造りその中にぼろを詰めこんで送つてゐたもので之等の盜品は市內でさばけば暴露するところから公主嶺の苦力と連絡を取り同地で大々的に捌いてゐたもので其の件數も百七十件の多きに達してゐる、警護隊ではかゝる大々的な拔取りを行ふは驛荷物係と何等か連絡あるものとにらみ目下嚴重取調べ中である

滿洲帝國道德總會

滿洲帝國道德總會では十一月廿二日より三日間同會院內で通常大會、先正祠、功德堂等の落成式及善人銅像除幕式、善人一周年大祭等の式典並に各界功勞故人の追悼式等を擧行するが其の行事及日程は次の如くである

第一日（廿二日）　一、通常大會　一、講演及報告會

第二日（廿三日）　一、討論會　一、善人銅像除幕式　一、善人一周年大祭式典　一、先正入祠　一、追悼大會　一、講演

第三日（廿四日）　一、討論會　一、新築落成式　一、講演

秋の競寫會作品 寶山で展覽會
出品三百餘點廿四、五兩日

秋色酣はの犬同公園にミス・東洋の麗人を配して開催された寫友會主催本社並に森洋行後援の秋季競寫會は百餘名の參加で盛會を極め出品作品また三百餘點をいふ空前の盛況を呈したが寫友會ではこれを嚴重に審査し一等以下五等まで五點、佳作三十點を入賞と決定し、それに會員の本年度會心の傑作多數を揭げ二十四二十五兩日寶山百貨店に於て展覽會を開催する、なほ入賞者は展覽會當日會場で賞品を受け取られ度い

金飽迄事實を否認
本夫殺し公判

夕刊既報、吉林省額穆縣退摶站協和街金明花（二八）及びその情夫朱明河（二二）が共謀金の夫朴仁錫を毒殺した殺人罪の第二審公判は廿二日午前十一時より中央法衙大法廷に於て宮本審判長、小宮、佐々木審判官係、中野檢察官、横山書記官立會の下に開廷、午前中兩被告の事實調べを終り休憩したが、午後は一時半より再會、傍聽席は興味ある公判の進展に固唾を吞む見學の新京商業、敷島高女生を始め廊下まで溢れる傍聽者に文字通り立錐の餘地もない、定刻一同着席、水を打つたやうな靜けさの中に再會は宣せられた、先づ被告朱明河の妻女金氏、被害者朴仁錫の從弟朴顯錫及び當時取調べに當つた警察官退摶警察署勤務齊賀警長の三名に對する證人調べに移つた證人金は、犯罪事實について何も知らぬ、二人の情交關係は最初村の人から聞いて知つたが、女の方から來てゐたので腹立しかつた、朴は、被害者朴が朱明河によつて毒を吞まされた敵をとつてくれと死んで行つた當時の狀況を、齊賀警長は、被告金が拷問されたと言ふ陳述を否定、取調べに當り二人共涙を流し改悛の情を見せ乍ら、犯罪事實を自白した、といづれも被告には不利な證言を陳述、證人調べを終つたが、この時被告朱は齊賀警長の證言に隨ひ警察で述べたことは事實であると否定し續けた犯行をあつさりと認めた

次で檢察官の論告に入り、中野檢察官は左の如く犯罪事實、犯狀並に刑の量定に就て述べると前提兩被告が否認し續けた犯罪事實を詳細に論述追究、結果夫の殺害は姦婦金が殺意を持ち姦夫朱が後これに應じ兩者は夫なき後も醜關係を繼續淫樂にふけらんと共謀殺害したもので犯罪事實亦明白であると斷定、被告金はさらに改悛の情も見えずその行爲婦道に悖り人道上斷じて許し難い大罪一點酌量の餘地なしと死刑を、被告朱に對しては事件の成行が被告金の積極的殺害行爲が誘つたもので情交も殺人も金が持出し男としての意志が弱くこれに應じたものである罪憎むべきであるが改悛の情も認められるため刑の量定は金よりも輕くすべきだと無期徒刑を

約一時間に亘つて峻烈に論じた、韓通譯からこの求刑を譯され兩被告に傳へられたが、朱は輕く頭を垂れ金はいさゝかの惡びれた表情も無く傲慢な態度に傍聽者も啞然あれで女か知らと思はせる程、檢察官論告の後引續き辯論に移り被告朱に對し田崎辯護士及び被告金に對し別役辯護士よりそれぐ刑の減輕に審判長の寬大の判決を望み、最後に宮本審判長兩被告を招き『これが最後の審判である、何か言ふべきことはないか』とやさしく尋ねた、被告朱は『何も不服はございません、寬大の處分をお願ひ致します』と心から改悛の情を見せたが、被告金は『まだ裁判する』とはつきり答へ最後迄否認を頑張りつゞけた、かくして大法廷における初めての興味ある本夫殺し事件大公判も前後五時間半に亘る緊張裡に午後四時半閉廷した、尙判決は來る三十日午前十時言ひ渡すことゝなつた

友淸家お目出度

カフエー松竹主友淸金藏氏長女光子さん（二〇）は銀座會館金成茂氏夫妻の媒妁により養子婚約中の木村源吾氏長男卓男氏（二九）と二十三日午後三時新京神社で擧式、同日午後五時記念公會堂で披露を行ふ、新郎は滿鐵奉天建設局勤務の才子で、新婦は昨年敷島高女を卒業した才媛である

新京驛助役陣の顏觸れが一月程前とがらりと變つた、お世辭に「この頃列車事故があまり無いですね」と言つたら「當り前だ、我々が居る間は間違つても事故なんぞ起らん」と鼻息の荒いこと▼よく考へて見ればさもありなん、新婚一ケ月もたゝない中に北滿長期出張を命ぜられてゐた猪目助役、頭を坊主に刈つたりして殊勝らしくして歸つて來たが途中哈爾濱まで出迎への新夫人と數日同地で停車してゐたといふ話▼又野田助役も最近內地へ殘してゐた奥さんを連れて來たばかり、その上に先日來京した高野範士の娘婿で劍道五段の猛者である和田助役といふ顏觸れだから、鼻息の荒くなるのも無理からぬて

けふの天氣　南の風曇時々晴
きのふの氣溫　最高零下〇度四　最低零下一二度五

若殿膝栗毛（上映製）

中川雨之助
竹比一郎畫

(八十二)

俄か聾唖

香島かと思ふ女の姿は、石垣の下に、宛ら木像のやうに、默然とうづくまつて、微動きもしない。

長七郎は、全神經を双眸に集めて、闇を劈く力でキッと睨据えた。

觀れば視るほど、紛れもない香島であつた。

「おう、香島！」

我を忘れて、呼びかけた。瞬間長七郎は身の危險を忘れて居た。

しかし不思議である。

隔てといつては石垣一重。確に聞える筈だのに、香島は、返辭はもとより、振向きもせず、只ヂッとして木像のやうな容を崩さなかつた。

香島とは反對の腰臑にうづくまる男。これは俠風の市松なのだが、彼も亦同じやうに、聲も上げずにヂッとして居る。

可哀想に、二人は俄聾の俄啞にされて居たのだ。

しかしそれは永久に不具者といふので無い。或る期限を過ぎると又た元の通りになるのである。

それは、怖るべき藥の力であつた。

大阪からこの堺の港へ船が着くと、直ぐにこの奇蹟院の地下の穴倉へほうり込まれた二人。窓から差入れて呉れた一杯の白湯に、咽喉の渇きを淺いだが、間もなく激しい頭痛眩暈が來て、一と眠り苦しんだ揚句、醒を吐いた様に、ケロリと癒つたかと思つたら既に耳も聞えず、口も利けなくなつてしまつた。

それぞ、和蘭陀傳來秘藥の働きで、この秘藥は時々愚民を惑はす爲めにも用ひられ、手品の種として働いてゐる。

「既に聾啞になつた。これはチァキャり飯繩奔神の御罰だ」と、惧れ慄いて居ると、中途で頭の詰め綱を見計らつて、彼の聾唖の老人が勿體らしく祈禱をする。忽ち治る。

「あら有難や、飯繩大神」と、信徒の歡喜は、やがて若干かの黄金となつて捧げられる。そして、その黄金は右から左、肥前長崎の本部に送られ、島原復讐戰の軍用金として積立てられて行くのだつた。

偕て長七郎、絶えて久しい香島を眼の前に置きながら、言葉を交すことも叶はず、しきりに氣を揉む折柄、コツ〳〵と聞える音。

誰かが石段に傳つて、地下へ降りて來るのだつた。

長七郎、眼を背後に、鐵格子の入口に對つて身構へた。

おぼろげな灯の光が、まづ鐵格子を漏れて穴倉の闇を照らし、つゞいて人影が近づいた。

そして、ガチャ〳〵といふ鍵穴へ鍵を差込む音。頑丈な鐵格子は音も無く開いた。

少しの躊躇も認められない。反つて尊敬を表はした靜かに優しい女の聲であつた。

長七郎、拍子抜けがした。張り詰めた勇氣が、一時に崩れてしまつた。

と聞いて、

「お迎へに參りました。御案内申し上げます。どうぞ……」といふのであつた。

行くか。行くまいか……？疑惑と、好奇心とが長七郎を迷はせた。が、流石に名君。

「邪は正に勝たず。高の知れた鬮術の類、なんぞ恐るゝに足らんや……」と忽ち勇み勢ひ立く

「うむ。參るぞ」

颯爽として鐵格子を出た。

しかし、左手には、しつかと愛刀因幡小鍛冶あり。踏み出す一歩に躊躇はない。

が、その鬮術も、また物の見事に裏切られた。